

# 少年審判通訳ハンドブック

【英語】

(改訂補訂版)

最高裁判所事務総局

## はじめに

少年審判において少年や保護者などが日本語を理解できない者である場合には、適正な調査や審判を実現するために、通訳が正しく行われることが必要です。しかし、調査や審判でのやり取りを正確に通訳することは、熟練した通訳人でも難しいものと思われまゝ。まして、法律を学んだことのない方が初めて少年審判の通訳をする場合は、戸惑うことが多いと思います。そのような場合、あらかじめ、調査や審判などでよく使われる定型的表現や用語についての通訳例を承知しておくとともに、少年審判がどのような目的で、どのような手続に従って行われるのかということについて正しい予備知識を持っておくことは、適切な通訳を行うために大切なことであると思われまゝ。

このハンドブックは、少年審判の通訳をすることになった方のために、通訳人として心得ておいていただきたいと思われること、知っていること役立つと思われることをまとめ、通訳をする際の参考としていただくために作成したもので、少年審判の概要を説明した部分、通訳に当たっての注意事項を取りまとめた部分、調査や審判などでよく使われる定型的表現の対訳部分、さらに用語の対訳部分の4編からなっています。

このハンドブックが広く少年審判の通訳に当たる方の執務の参考になれば幸いです。

平成28年3月

最高裁判所事務総局家庭局

平成28年3月に刊行したものについて、家庭裁判所調査官の英訳を「Family Court Probation Officer」から「Family Court Investigating Officer」に変更したものです。

平成29年3月

最高裁判所事務総局家庭局



# 目 次

第1編	少年審判の概要	
第1	少年審判の意義と基本原理	1
1	少年審判の意義	1
2	少年審判の基本原則	1
(1)	教育主義（保護主義）	1
(2)	個別処遇の原則（処遇の個別化）	2
(3)	職権主義	3
第2	少年審判手続の流れ	3
1	事件の受理	3
(1)	対象事件	3
ア	少年保護事件	3
(ア)	犯罪少年	3
(イ)	触法少年	3
(ウ)	ぐ犯少年	3
イ	強制的措置許可申請事件	4
ウ	準少年保護事件	4
(2)	事件受理の態様	4
2	観護措置	4
(1)	意義	4
(2)	手続	5
ア	通訳人の氏名などの確認及び宣誓	5
イ	家庭裁判所調査官による面接	5
ウ	裁判官による観護措置決定手続	5
(ア)	少年の氏名などの確認	5
(イ)	黙秘権及び付添人選任権の告知	6

(ウ) 非行事実の告知及び少年の弁解の聴取	6
(エ) 決定の告知	6
(オ) ウィーン条約の説明	6
(3) 期間など	6
3 調査	7
(1) 裁判官による法的調査	7
(2) 家庭裁判所調査官による社会調査	7
4 審判	8
(1) 審判の開始	8
(2) 審判の場所，関与者など	8
(3) 手続	9
ア 審判開始の宣言	9
イ 通訳人の氏名などの確認と宣誓	9
ウ 少年の氏名などの確認	9
エ 黙秘権の告知	9
オ 非行事実の審理	9
カ 要保護性の審理	10
キ 決定の告知	10
(ア) 保護処分	10
a 保護観察	10
b 児童自立支援施設又は児童養護施設送致	10
c 少年院送致	11
(イ) 不処分	11
(ウ) 知事又は児童相談所長送致	11
(エ) 検察官送致	11
(オ) 試験観察	12

	(カ) 没取	12
	(キ) 訴訟費用の負担	13
	ク 保護処分の趣旨の説明	13
	ケ 抗告権の告知	13
	コ ウィーン条約の説明	13
5	検察官及び弁護士である付添人が関与した審理	13
6	被害者等の傍聴	14
第2編	通訳に当たっての注意事項	15
第1	一般的注意事項	15
第2	具体的注意事項	17
1	観護措置決定手続段階	17
2	調査段階	17
3	審判段階	18
第3編	定型文言の対訳	20
第1	観護措置決定手続	20
1	家庭裁判所調査官による面接	20
2	前置き	20
3	少年の氏名などの確認	22
4	黙秘権の告知	22
5	付添人選任権の告知	22
6	非行事実の告知	22
7	少年の弁解の聴取	24
8	観護措置をとらない場合	24
9	観護措置をとる場合（決定の告知等）	24
10	少年鑑別所収容の通知の説明	24
11	ウィーン条約の説明	24

第2	調査手続	26
1	前置き	26
2	少年の氏名などの確認	26
3	手続の説明	26
4	審判の説明	28
5	処分の説明	28
第3	審判手続	30
1	審判開始の宣言	30
2	少年の氏名などの確認	30
3	黙秘権の告知	30
4	被害者等の傍聴がある場合の説明	32
5	非行事実の告知	32
6	少年の弁解の聴取	32
7	証人尋問手続	32
8	聴取の終了	34
9	調査官の意見陳述	34
10	付添人の意見陳述	34
11	決定などの告知及びその説明	34
12	抗告権の告知（保護処分に付された場合）	34
13	ウィーン条約の説明 （少年院送致や少年院への戻し収容の場合）	34
第4	非行事実の告知	36
1	窃盗罪（万引）の例	36
2	窃盗罪（バイク盗）の例	36
3	遺失物等横領罪の例	36
4	傷害罪の例	36



5	強盗罪の例	38
6	殺人罪の例（その1）	38
7	殺人罪の例（その2）	38
8	覚せい剤取締法違反の例	38
9	毒物及び劇物取締法違反の例	40
10	過失運転致傷罪の例	40
11	道路交通法違反（無免許運転）の例	40
12	道路交通法違反（速度違反）の例	40
13	売春防止法違反の例	40
14	出入国管理及び難民認定法違反の例	42
15	ぐ犯の例	42
第5	決定などの告知及びその説明	42
1	保護観察決定などの告知及びその説明	42
	(1) 保護観察決定の告知及びその説明	42
	(2) 交通短期保護観察の処遇勧告の告知及びその説明	44
2	児童自立支援施設又は児童養護施設送致決定の告知 及びその説明	44
3	少年院送致決定などの告知及びその説明	44
	(1) 少年院送致決定の告知及びその説明	44
	(2) 処遇勧告の告知及びその説明	44
	ア 短期間の処遇勧告の説明	44
	イ 特別短期間の処遇勧告の説明	44
4	不処分決定の告知	44
5	知事又は児童相談所長への送致決定の告知	46
6	検察官送致決定の告知	46
7	強制的措置許可決定の告知	46

8	強制的措置不許可決定の告知	46
9	試験観察決定などの告知及びその説明	46
10	没取決定の告知	46
11	訴訟費用負担決定の告知	46
12	戻し収容決定の告知	48
13	収容継続決定の告知	48
14	保護処分 of 取消決定の告知	48
15	施設送致決定の告知	48
第6	書式例	50
書式1	少年と保護者の皆さんへ（身柄事件用）	50
書式2	少年と保護者の皆さんへ（在宅事件用）	52
書式3	審判期日通知書	54
書式4	呼出状	56
書式5	呼出状（調査）	58
書式6	同行状（緊急）	60
書式7	観護措置通知書	62
書式8	付添人選任届	64
書式9	付添人選任に関する通知及び照会	66
書式10	付添人選任に関する回答書	68
書式11	決定通知書（審判不開始決定）	70
書式12	証人召喚状	72
書式13	証人等整理票	74
書式14	宣誓書	76
書式15	通報の要請に関する照会	78
第4編	用語の対訳	80
第1	法律関係用語	80

第2	調査関係用語	93
第3	官庁等諸機関名	96
第4	法令名	100
第5	罪名	105
	少年保護事件の手続の流れ	110

## 第1編 少年審判の概要

### 第1 少年審判の意義と基本原理

#### 1 少年審判の意義

一般に、少年は人格が未熟である半面、教育などにより改善される可能性が高いので、非行のある少年に対しては、責任を追及して刑罰による非難を加えるのではなく、非行の背景を探り、少年に保護、教育を行うことが、少年の健全な育成に役立つと考えられます。そこで、少年法（以下「法」といいます。）1条に掲げられている「少年の健全な育成」を図るため、非行のある少年の事件は、全て家庭裁判所に送らせ（これを「全件送致主義」といいます。）、家庭裁判所で少年の個別的な問題性を調査した上、個々の少年に応じた教育的な措置を行うこととされています。家庭裁判所における少年事件の審理は、刑事訴訟手続のように公開の法廷で検察官と被告人及び弁護人双方の主張につき裁判官が第三者的立場から判断をするのではなく、非公開の審判廷で、裁判官が、職権により、少年、保護者のほか、家庭裁判所調査官、付添人などの関係者の意見を聴いた上、少年の後見的役割も果たしつつ、少年の将来を考えて処分を決める構造となっています。一定の場合には、検察官も審判に出席しますが、この場合の検察官も家庭裁判所の審判の協力者として出席します。このように、少年の健全な育成を図る目的の下に家庭裁判所が行う、少年事件の受理から最終的な決定に至るまでの一連の手続を、少年審判といいます。

#### 2 少年審判の基本原則

##### (1) 教育主義（保護主義）

少年審判は、非行のある少年について、できるだけ処罰でなく、教育的な手段によって非行性を矯正し、更生を図ることを目的としており、刑罰は、このような教育的な手段によって矯正することができないか、それが不適當な場合に限って科せられることになっています。これは、少年は、精神的に未熟、不

安定で、環境の影響を受けやすく、非行に至った場合にも必ずしも犯罪性が進んでいない者が多いので、これを成人と同視して、その責任を追及することは適当でないという考えと、少年は、たとえ罪を犯した場合にも人格の発達途上にあるものとして、成人に比べなお豊かな教育的可能性（可塑性）を有しており、指導や教育によって更生させることが期待できるにもかかわらず、教育によらずに刑罰という制裁を科すことは、本人の将来のためにならないばかりでなく、社会にとっても決して得策ではないという考えに基づいています。

このような考え方を教育主義といいます。教育主義は、全ての少年事件を家庭裁判所に送らせ（全件送致主義）、家庭裁判所において、必要な調査を行った上で少年の処分を決める仕組みになっていることにも表れています。

## (2) 個別処遇の原理（処遇の個別化）

少年の非行の原因は様々であり、性格、環境などの問題点も多岐にわたりますから、これに対処して少年の非行性を取り除き、その更生を図るには、少年の個別的な問題性に応じた処遇を行うことが必要になります。このため、家庭裁判所においては、心理学、教育学、社会学などの行動科学の知見を活用した専門的な調査について訓練を受けている家庭裁判所調査官が、非行が起こったメカニズムを分析し、再非行を防ぐための手立てを検討するために、非行の経緯、少年の性格、生育歴、少年を取り巻く環境などについて調べます（社会調査）。さらに、必要な少年に対しては、少年鑑別所において鑑別が行われることもあります。

また、個別的な処遇方法としては、保護処分として、保護観察、児童自立支援施設又は児童養護施設送致、少年院送致があり、保護観察と少年院送致については、運用上様々な処遇が用意されているほか、試験観察などの中間的な措置や家庭裁判所調査官による教育的な働き掛け（保護的措置）などがあります。刑事裁判の場合と異なり、少年の個別的な問題性に応じた処遇を選択することができるようになっています。

### (3) 職権主義

刑事裁判では、被告人と検察官の対立する当事者がお互いに攻撃や防御を行い、裁判所が第三者的立場から判断を下すという当事者主義的な構造がとられていますが、少年審判では、これと異なり、家庭裁判所が、少年の健全な育成を図るため、自ら少年に関する広範な調査を行い、審問を行う職権主義的な構造がとられています。

少年審判に関与する者は、少年、保護者のほか、家庭裁判所調査官、付添人、検察官、保護観察官、保護司、少年鑑別所の職員、学校の教師など多数にわたりますが、いずれも少年の健全な育成という目的の下に協力的な立場で関与するものとされています。

## 第2 少年審判手続の流れ

### 1 事件の受理

#### (1) 対象事件

##### ア 少年保護事件

これは、家庭裁判所に送られてきた少年を保護処分に付すかどうかを判断する事件で、家庭裁判所が取り扱う少年に関する事件の中の主なものです。その対象となる少年は、次の3種類があります。

##### (ア) 犯罪少年

1 4歳以上20歳未満の罪を犯した少年（法3条1項1号）

##### (イ) 触法少年

刑罰の定めのある法令に触れる行為をしたが、行為の時14歳未満であったため、刑法上罪を犯したことにならない少年（法3条1項2号）

##### (ウ) ぐ犯少年

20歳未満で、保護者の正当な監督に服しないとか、正当な理由がないのに家庭に寄り付かないとか、あるいはいかがわしい場所に入出入りするといった一定の行状があり、その性格や環境から見て将来罪を犯す又

は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年（法3条1項3号）

#### イ 強制的措置許可申請事件

これは、児童相談所等で取り扱っている児童について、適切な保護を行うため、児童の行動の自由を制限し、又はその自由を奪うような強制的な措置を必要とするときに、児童相談所等がそのような措置をとることの許可を求めて家庭裁判所にその児童を送致する事件です（法6条の7第2項）。

#### ウ 準少年保護事件

保護処分取消事件（法27条の2）、収容継続申請事件（少年院法138条、139条）、戻し収容申請事件（更生保護法71条、72条）及び施設送致申請事件（更生保護法67条2項、法26条の4）を準少年保護事件といい、これらの事件の手続は、性質に反しない限り少年保護事件のそれと同様です（法27条の2第6項、少年院法138条5項、139条3項、法26条の4第3項）。

### (2) 事件受理の態様

家庭裁判所が少年保護事件を受理する方法としては、警察(司法警察員)からの送致(法41条)、検察官からの送致(法42条)のほか、知事又は児童相談所長からの送致(児童福祉法27条1項4号、法3条2項)。家庭裁判所調査官からの報告(法7条1項)、一般人からの通告(法6条1項)があります。また、強制的措置許可申請事件は、知事又は児童相談所長から送致されます(法6条の7第2項、児童福祉法27条の3)。

刑事事件における裁判所への事件の係属は、原則として検察官による公訴の提起に限られています（刑事訴訟法247条）が、少年事件の場合には、一般人を含めて、少年の健全な育成に関心を持つ者からの通告などによっても、事件を家庭裁判所に係属させる制度をとっているのが特徴です。

## 2 観護措置

### (1) 意義

観護措置とは、家庭裁判所が調査や審判をするために、少年の心情の安定を図りながら、少年の身柄を確保しておく措置をいいます。これには、少年を家庭などに置いたまま、家庭裁判所調査官が随時連絡を取って少年を観護するもの（法17条1項1号）と、少年を少年鑑別所に収容するもの（法17条1項2号）の2種類がありますが、前者はほとんど利用されておらず、通常、観護措置というときは後者を指します。

後者の観護措置では、少年を少年鑑別所に収容することによりその身柄を確保するとともに、少年の行動を観察しながら鑑別を行います。そして、鑑別の結果は家庭裁判所に報告され、調査や審判の資料とされます。以下では、後者の観護措置を前提として、説明します。

## (2) 手続

### ア 通訳人の氏名などの確認及び宣誓

家庭裁判所調査官による面接（後記イ）や裁判官による観護措置決定手続（後記ウ）の前提として、まず、通訳人の氏名などの確認と宣誓が行われます。通訳人は、裁判官から、氏名や住所、経歴、少年や保護者との身分関係などの有無、調査や審判などでの通訳経験の有無などを聴かれ、良心に従って誠実に通訳することを誓います。

### イ 家庭裁判所調査官による面接

裁判官による観護措置決定手続（後記ウ）の前に、家庭裁判所調査官が短時間少年に面接し、観護措置の要否について家庭裁判所調査官の立場からの意見を裁判官に提出する場合があります。家庭裁判所調査官による面接では、少年の氏名や生年月日、国籍、非行事実などの確認が行われるほか、少年審判手続についての一般的な説明も行われます。

### ウ 裁判官による観護措置決定手続

#### (ア) 少年の氏名などの確認

裁判官は、直接少年に会った上で、少年に対し、少年の氏名、生年月



日、職業、国籍、日本での住居などを聴いて、少年が人違いでないかどうかを確認します。

(イ) 黙秘権及び付添人選任権の告知

裁判官は、少年に対し、黙秘権及び付添人選任権を告げます。少年は裁判官の質問に対し、無理に答える必要はありません。また、少年事件において家庭裁判所の審判の協力者としての役割とともに、刑事事件の弁護人のような役割を果たす人を付添人といいますが、少年に付添人を選任できる権利（法10条）があることも分かりやすく説明します。

(ウ) 非行事実の告知及び少年の弁解の聴取

裁判官は、少年に対し、非行事実を告げて、少年の弁解を聴きます。

(エ) 決定の告知

裁判官は、少年に対し、観護措置をとる場合にはその旨の決定を告げ、観護措置をとらない場合にはその旨を告げます。

(オ) ウィーン条約の説明

裁判官が外国籍の少年について観護措置をとる旨の決定をした場合には、裁判官は、少年に対し、少年の希望があれば領事関係に関するウィーン条約に基づいて少年の国の駐日大使館などに通報する旨の説明などをします。ただし、この通報は、それまでにその事件で通報されていない場合に限ります。

なお、二国間条約に基づき、少年の希望の有無にかかわらず通報することとされている国の少年に対しては、ウィーン条約の説明は必要ありません。

(3) 期間など

少年を少年鑑別所に収容することができる期間は、原則として2週間ですが、特に継続の必要があるときは、更新することができます（法17条3項）。更新は原則として1回を超えて行うことはできませんが、例外的に、更に2回を

限度として行うことができます（法17条4項）。したがって、少年を少年鑑別所に収容しておくことのできる期間は、最長8週間ということになります。

通常は、少年鑑別所において行う少年の行動観察や鑑別のために相当の期間を要するため、4週間近く収容されることが多いのが実情です。また、観護措置は、その必要がなくなったときは、いつでも取り消すことができます（法17条8項）。

### 3 調査

#### (1) 裁判官による法的調査

家庭裁判所が事件を受理すると、裁判官は、まず捜査機関から送られてきた記録を検討して、少年に本当に非行があるのかどうかを調査します（法的調査）が、記録を検討した結果、少年に非行があるとの蓋然的心証を得た場合には、家庭裁判所調査官に対し、少年の要保護性についての調査（社会調査）を命じます。しかし、少年が捜査段階で非行事実を否認している場合や、証拠関係に不明な点があって、非行事実の認定に問題があると裁判官が考えた場合には、家庭裁判所調査官に調査を命じる前に、審判を開き、その点について直接少年の弁解を聴き、証人などを調べる場合もあります。

#### (2) 家庭裁判所調査官による社会調査

家庭裁判所調査官は、裁判官から調査を命じられると、行動科学等の専門的知識を活用して、非行の経緯、少年の性格、生育歴、少年を取り巻く環境などを調べ（社会調査）、非行の背景やメカニズムを分析するという役割を担っています。社会調査は、少年が非行を繰り返す傾向の強さ、その傾向を取り除くことのできる可能性、そして保護処分という手段で矯正することのできる可能性といった要素（要保護性といいます。）を検討するために行われます。。社会調査は、家庭裁判所調査官が主に少年や保護者などと面接して行われ、少年鑑別所に収容されている少年に対しては、少年鑑別所に出向いて行われます。少年との面接の際には、家庭裁判所調査官が、少年の氏名、生年月日、国籍や

非行事実などを確認するほか、少年の生育歴、入国の経緯、日本での生活状況、非行の経緯や背景などを聴きますが、一般的な手続の説明なども行います。

また、家庭裁判所調査官が少年の家に出向いて家庭などの状況を見てくるとや学校などに照会することもあります。調査に当たっては、少年の情操や名誉を傷つけないように、また、関係者の秘密が守られるように、十分な注意が払われています。

家庭裁判所調査官は、調査結果と少年が立ち直るために必要な処遇に関する意見を少年調査票という書面にまとめ、裁判官に報告します。

#### 4 審判

##### (1) 審判の開始

裁判官は、家庭裁判所調査官の調査結果などを検討した上で、審判を開く必要があるかどうかを決めます。少年が事実を認めており、かつ、事案が軽微であり、調査の過程における家庭裁判所調査官からの教育的な働き掛けなどにより十分な手当てがされているなどの理由から、審判を開いて指導を行う必要がないと判断した場合には、審判不開始決定をして裁判官が少年に直接働き掛けを行うことなく手続を終了させます。少年が事実を否認している場合や保護処分（保護観察、少年院送致等）などの手当てをする必要があると判断した場合には、審判開始決定をして審判を開きます。

なお、少年が逮捕、勾留などにより身柄が拘束されたまま家庭裁判所に送致されて観護措置がとられたような場合には、調査命令を発する際に併せて審判開始決定をするのが一般です。

##### (2) 審判の場所、関与者など

審判は、原則として家庭裁判所の審判廷で行われ、非公開の場で、懇切を旨として、和やかに行うとともに、少年に対し、自己の非行について内省を促すものとされ（法22条1項）、少年の情操の保護が図られています。

審判には、裁判官、家庭裁判所調査官、裁判所書記官、少年及び少年の保護

者が出席し、場合によっては、付添人、検察官、学校の教師、雇い主、保護観察官、保護司、少年鑑別所の職員などが出席することもあります。また、一定の重大な事件では、被害者等が審判を傍聴することもあります。

なお、裁判官については、1人の場合と3人の場合があります。重大事件などについては3人の合議体で審判が行われ、そのうちの1人が裁判長として手続を進めます。以下では裁判官が1人の場合について記述しますが、3人の合議体で審判が行われた場合にも、基本的に同じです。

### (3) 手続

#### ア 審判開始の宣言

審判を開始するに当たっては、まず、裁判官が審判の開始を宣言します。

#### イ 通訳人の氏名などの確認と宣誓

通訳人の氏名などの確認や宣誓が審判の前に行われていないときには、通訳人の氏名などの確認と宣誓が行われます。

通訳人は、裁判官から、氏名や住所、経歴、少年や保護者との身分関係などの有無、審判などでの通訳経験の有無などを聴かれ、良心に従って誠実に通訳することを誓います。

#### ウ 少年の氏名などの確認

裁判官は、少年に対し、少年の氏名、生年月日、職業、国籍、日本での住居などを聴いて、少年が人違いでないかどうかを確認します。

#### エ 黙秘権の告知

裁判官は、少年に対し、黙秘権を告げます。

#### オ 非行事実の審理

裁判官は、少年に対し、非行事実を告げて、少年の言い分を聴き、その上で捜査機関から送られてきた少年に不利な証拠の内容を告げて、これについて言い分を述べる機会を与えます。必要な場合には、証人尋問などの証拠調べも行われます。審判の進め方や証拠調べの範囲、方法などについては、裁

判官の裁量に委ねられていますが、この裁量も無制限ではなく、合理的なものでなければならないとされています。また、保護処分の決定を行うには、非行事実の存在について、間違いがないとの確信（合理的な疑いを超える確信）が必要とされています。

#### カ 要保護性の審理

裁判官は、非行事実の審理の結果、非行事実の存在について確信した場合には、続いて、少年の要保護性についての審理を行います。裁判官は、主として家庭裁判所調査官の作成した少年調査票や少年鑑別所の鑑別結果報告書の内容を踏まえて、少年や保護者に対し、非行の動機・原因のほか、少年自身の生い立ち、少年の家族関係、学校、職場などの環境などについて、そのポイントとなる点を確認し、あるいは自発的な発言を促してその言い分を十分に聴きます。また、その他の関係者から必要に応じて意見を述べてもらうこともあります。

#### キ 決定の告知

裁判官は、調査や審判の結果に基づいて、少年の非行事実及び要保護性を総合的に検討し、個々の少年の健全な育成のために最もふさわしい処分を決定し、少年にそれを告げます。

裁判官が審判で行う処分としては、次のようなものがあります。

##### (ア) 保護処分

###### a 保護観察

少年を家庭や職場に置いたまま、保護観察官や保護司が少年に対して指導監督と補導援護を行い、少年の改善更生を図るものです（法24条1項1号）。

###### b 児童自立支援施設又は児童養護施設送致

児童自立支援施設や児童養護施設という児童福祉施設に少年を送って教育や養護を行うものです（法24条1項2号）。

c 少年院送致

少年を少年院という特別の矯正教育施設に収容して、少年が健全なものの考え方や規則正しい生活習慣を身に付けることができるように指導するものです（法24条1項3号）。少年院には、第1種から第4種までの4種類がありますが、家庭裁判所が少年を送致するのはこのうち第1種から第3種までの少年院です。少年を送致する少年院の種類は、決定において定められます。また、家庭裁判所は、第1種少年院に少年を送致する場合には、短期間（6か月）又は特別短期間（4か月）で処遇を終えることが適当である旨の処遇勧告を付すことができ、その場合には、少年院長は家庭裁判所の処遇勧告をそのまま受け入れる運用が行われています。

(イ) 不処分

審判の結果、非行事実が認められない場合や、非行事実が認められても、特に保護処分に付すまでの必要はないと認められた場合に行われるもので、少年を保護処分に付さないことを宣言するものです（法23条2項）。

(ウ) 知事又は児童相談所長送致

少年を児童福祉施設に入所させたり、少年に児童福祉司や児童委員による指導を受けさせたりするなど、児童相談所の措置に委ねることが適当であると認められた場合に行われるものです（法23条1項、18条1項）。

(エ) 検察官送致

死刑、懲役又は禁錮に当たる罪の事件について、調査をした上、その事件の重大性や犯情、さらには、少年の犯罪的危険性、非行歴などから判断して、刑罰を科すのが相当と認められるときに、事件を検察官に送致するものです。また、殺人や傷害致死など故意の犯罪行為によって被

害者を死亡させた罪の事件であって、犯行時に16歳以上の少年に係るものについては、原則として事件を検察官に送致することとされています（法23条1項、20条）。

送致を受けた検察官は、犯罪の嫌疑がある限り、原則として、刑事裁判所に公訴を提起（起訴）しなければならないとされています（法45条5号）。

なお、このほかに、本人が20歳以上であることが判明したときにも、事件を検察官に送致する決定が行われます（法23条3項、19条2項）。

観護措置がとられている事件について、検察官送致の決定をするときは、あらかじめ、本人に対し、罪となるべき事実や弁護人を選任することができる旨などが告げられます。さらに、死刑又は無期若しくは長期3年を超える懲役若しくは禁錮に当たる事件については、本人に対し、貧困その他の事由により自ら弁護人を選任することができないときは弁護人の選任を請求することができる旨などが告げられます（少年審判規則24条の2）。

#### (オ) 試験観察

試験観察とは、家庭裁判所が直ちに保護処分を選択するかどうかの最終決定を行いにくい場合に、(ア)から(エ)までのような最終的な決定を留保したまま、少年の非行性や更生可能性を見定めるために、相当の期間、少年を家庭裁判所調査官の観察に付すという中間的な決定です。その際には、併せて、遵守事項を定めてその履行を命じたり、適当な施設や個人などに少年の補導を委託したり（これを「補導委託」といいます。）するなどして、少年の行動を観察することもあります（法25条）。

#### (カ) 没取

没取とは、犯罪少年や触法少年について、審判不開始決定や（ア）から（ウ）までの決定等をするに当たり、犯罪に利用した凶器など一定の物の所有権を少年から剥奪し、国庫に帰属させるために行われる処分です（法24条の2）。

（キ） 訴訟費用の負担

家庭裁判所へ送致される前に少年に国選弁護人が付された事件について、不処分又は保護処分の決定がされた場合には、家庭裁判所は、少年に対し、その国選弁護費用（訴訟費用）を負担させることができます（法45条の3、刑事訴訟法181条1項）。

ク 保護処分の趣旨の説明

裁判官は、保護処分の決定を告げる場合には、少年及び保護者に対し、保護処分の趣旨を懇切に説明し、これを十分に理解させます（少年審判規則35条1項）。

ケ 抗告権の告知

裁判官は、保護処分の決定を告げた場合には、少年及び保護者に対し、決定に不服があるときは2週間以内に抗告申立書を裁判所に差し出して抗告をすることができる旨を告げます（少年審判規則35条2項）。

コ ウィーン条約の説明

裁判官が少年院送致や少年院への戻し収容の決定を告げた場合には、裁判官は、少年に対し、少年の希望があれば領事関係に関するウィーン条約に基づいて少年の本国の駐日大使館などに通報する旨の説明などをします。ただし、この通報は、それまでにその事件で通報されていない場合に限りです。

なお、二国間条約に基づき、少年の希望の有無にかかわらず通報することとされている国の少年に対しては、ウィーン条約の説明は必要ありません。

5 検察官及び弁護士である付添人が関与した審理

検察官は、原則として少年審判に関与しませんが、家庭裁判所は一定の罪の事



件で、その事実認定手続に検察官が関与する必要があると認めるときは、審判に検察官を出席させることができます（法 22 条の 2）。この場合に、家庭裁判所は、少年に弁護士である付添人がないときは、弁護士である付添人を付すこととされています（法 22 条の 3 第 1 項）。

また、検察官が関与しない場合でも観護措置がとられている一定の罪の事件に係る犯罪少年や触法少年の審判において、事案の内容、保護者の有無その他の事情を考慮し、必要があると認めるときは、弁護士である付添人を付することができることとされています（法 22 条の 3 第 2 項）。

このようにして検察官や弁護士である付添人が出席した審判においては、検察官や付添人から証拠調べの申出がされたり、少年や証人などに対して質問がされたりします。ただし、刑事裁判と異なり、検察官や付添人は家庭裁判所の審判の協力者として関与します。

## 6 被害者等の傍聴

少年審判は原則として非公開ですが、犯罪少年又は触法少年が起こした一定の重大な事件の被害者等は、裁判所の許可を受けて少年審判を傍聴することができます。被害者等から傍聴の申出があった場合には、裁判所は、少年の年齢及び心身の状態、事件の性質、審判の状況その他の事情を考慮し、少年の健全な育成を妨げるおそれがなく相当と認めるときに限り、傍聴を許すことができます（法 22 条の 4）。

## 第2編 通訳に当たっての注意事項

第1編で少年審判の概要をおおむね御理解いただけたことと思います。通訳人の皆さんは、この少年審判の中で、言葉の通じない外国人の少年や保護者などと少年審判に関与する他の人とのいわばパイプ役を果たしていただくこととなります。少年審判においては、まず、少年に調査や審判などで何が行われているかを十分に理解させる必要があります。そして、裁判官や家庭裁判所調査官と少年などとの意思の疎通を十分に行いながら審理を進めていかなければなりません。そのためには正確な通訳が必要です。

本編では、通訳人の皆さんに心得ておいていただきたい注意事項をまとめてみました。

### 第1 一般的注意事項

#### 1 良心に従って誠実に通訳を行ってください。

通訳人の皆さんには、通訳をするに当たってその旨の宣誓をしていただきます。これは、法律に基づくもので、適正な調査や審判などを実現するためのものです。

なお、故意に偽りの通訳を行いますと、処罰されることがあります。

#### 2 公正を保ってください。

少年審判は、偏りのない、公正な手続で行われなければなりません。通訳人も、通訳をするに当たっては、立場上公正さを疑われるような行動をとってはならないので、少年や保護者などと交友関係があるなど特別の関係にある場合には、直ちに申し出てください。警察や検察庁での当該少年に対する取調べに通訳人として立ち会ったことがある場合には、必ず裁判所にその旨を伝えてください。また、少年や保護者などに対して名刺を渡したり、電話番号を教えたりするなど、少年やその関係者から接触してくる機会を与えないようにしてください。

もちろん、一緒に飲食したり、贈り物を受け取ったりするなどの行為は、絶対に行わないでください。

3 職務上知り得た秘密を漏らさないでください。

少年事件の調査や審判は、少年の社会復帰を助けるため、非公開で行われ、その内容は、外部には知らされません。特に、少年の非行の内容が外部に知れると、少年が就職する妨げになったり、学校を退学になったりすることがあり、その更生に著しい悪影響を及ぼすことがあります。

通訳人の方は、調査や審判などの過程で、事件の内容に関する様々なことを知ります。特に、調査や審判においては、その性質上、少年の生育環境や心身の状況など、少年のプライバシーに関することを知ることも多くあります。これらの内容は絶対に他に漏らさないでください。少年審判は、秘密性を重視して行われるものですから、秘密の保護には特に注意してください。家庭裁判所調査官による調査に際しては、少年と保護者の間でも秘密にされている事項についての話もよくありますので、これらについては、外部だけではなく、少年や保護者に対しても、絶対に漏らさないでください。

4 少年から調査や審判以外の場で質問されたり、話しかけられたりした場合にも、少年との会話の内容については十分に注意してください。

少年は、慣れない土地で身体の自由の拘束を受けるなどしていますので、自分の話す言葉を理解してくれる通訳人に様々な相談をすることもあるかと思われまます。しかし、通訳人の個人的な経験などから、審判の見通しや今後の手続などを話したりすると、これによって少年が誤った期待等を抱いてしまうおそれが多分にあります。通訳人は、少年の助言者ではありません。少年の保護者、友人などから問合せや相談があった場合も同様です。

5 裁判所では、通訳人の皆さんに、正確な通訳をしていただくために、少年の非行事実を記載した書類をお渡しすることがありますが、この書類は、審判が終了したらすぐに担当の裁判所書記官に返却してください。また、分からないことが

あれば、担当の裁判所書記官にお尋ねください。

## 第2 具体的注意事項

### 1 観護措置決定手続段階

観護措置決定手続は、少年を少年鑑別所に收容するか否かを決める重要な手続ですから、裁判官や少年が話したことを忠実に通訳してください。観護措置決定手続段階における注意事項は、基本的に審判段階におけるものと同様ですから、後記3を参考にしてください。

### 2 調査段階

- (1) 家庭裁判所調査官、少年及び保護者が話したことを忠実に通訳してください。

家庭裁判所調査官は、行動科学の専門的知識を背景に、少年との面接の中で、様々な角度から少年に質問、あるいは心理テストなどを行い、少年の要保護性を調査します。家庭裁判所調査官の質問に対する少年の返答内容や態度などは、全て少年の人格を理解するために重要な要素となり、また、家庭裁判所調査官は、少年の反応や性格などにより、質問方法を変化させていきます。したがって、家庭裁判所調査官の質問を正確に通訳し、少年や保護者の言葉をできる限り忠実に通訳してください。一部を省略したり、話した内容を簡単にまとめてその趣旨だけを通訳したりすることは極力避けてください。また、少年や保護者が質問に対する答え以外にも話をしている場合や質問をしていないのに話を始めた場合にも、その発言を禁止せずに通訳してください。

- (2) 通訳するときに、通訳人による評価を交えたり、コメントを付け加えたりしないでください。

通訳は、発言をできるだけ忠実に通訳することが原則です。通訳人が評価を交えるなどすると、発言の本当の内容が相手に伝わらず、誤解を生じることになります。もし家庭裁判所調査官が少年や保護者の発言の意味を理解できない場合には問い直しますので、通訳人がコメントを付け加えることは遠慮してください。

なお、少年を理解する上で必要と思われるもので、少年の母国の文化などについて、どうしても少年が説明しきれず、通訳人が裁判所に伝えておくことが望ましいと思われるものがある場合には、その旨を申し出た上、家庭裁判所調査官の指示に従ってください。

- (3) 家庭裁判所調査官の質問に分からない言葉があるなど疑問があった場合には、遠慮なく家庭裁判所調査官に尋ねてください。

通訳人を付けた事件の場合、家庭裁判所調査官はできるだけ簡潔に質問をするなどの工夫をするのが通例ですが、もし複雑な質問やいくつもの質問が一度にされたりして通訳に困難を感じる場合は、直ちにその旨を家庭裁判所調査官に申し出てください。また、専門用語などで意味の分からない言葉があった場合や、質問内容を正確に理解できない場合は、中途半端に処理しないで遠慮なく申し出てください。質問の意味をよく理解しないまま通訳を行ったのでは、調査の目的は達せられません。

- (4) 少年や保護者が通訳された内容を理解していないと見える場合には、通訳人の判断で少年などに追加説明しないでください。

質問する側としては、答える側がどれだけ質問を理解したかを把握することも大切です。少年や保護者が通訳された内容を理解していないと見える場合には、そのまま答えを通訳した上で、よく理解できていない旨を家庭裁判所調査官に告げてください。家庭裁判所調査官は、質問を変えるなどの工夫を行います。質問する側と答える側に食い違いがあるのにそのまま調査を進めると、思わぬ誤解を生じるおそれがあります。

- (5) 通訳を行っていただく際、発言を一通り訳し終わった場合には、「はい。」と声に出したり、家庭裁判所調査官の方を向いたりして、合図をしてください。

### 3 審判段階

- (1) 裁判官、少年、証人その他の関係者が話したことを忠実に通訳してください。  
審判では、裁判官が同じ点について様々な角度から何度も尋ねることがあり

ます。これに対し、少年が同じようなことを繰り返しているように見える場合もあります。このような場合でも、それぞれの質問のニュアンスなどに注意して、言葉をできる限り忠実に通訳してください。一部を省略したり、話した内容を簡単にまとめてその趣旨だけを通訳することは極力避けてください。また、通訳するときには、通訳人による評価を交えたり、コメントを付け加えたり、裁判官の指示によらないで少年らの発言を禁止したりしないでください。

- (2) 裁判官等の質問に意味の分からない言葉があるなど通訳がやりにくいと感じたときは、遠慮なくその旨を裁判官に申し出てください。

通訳人を付けた事件の場合、裁判官等はできるだけ簡潔にわかりやすく質問するなどの工夫をするのが通例ですが、もし複雑な質問がされたりして通訳に困難を感じる場合は、直ちにその旨を裁判官に申し出てください。また、質問の途中で難しい言葉が出てきた場合や、質問内容を正確に理解できない場合は、中途半端に処理しないで遠慮なくその旨を申し出てください。質問の意味などをよく理解しないまま通訳を行ったのでは、審判の目的は達せられません。

- (3) 少年や証人が通訳された内容を理解していないと見える場合には、通訳人の判断で少年らに説明することなく、そのまま答えを通訳した上で、十分に理解できていない旨を裁判官に告げてください。裁判官は質問の仕方を変えたりして工夫します。質問する側と答える側に食い違いがあるのにそのまま手続を進めると、思わぬ誤解を生じたりします。

- (4) 通訳を行っていただく際、発言を一通り訳し終わった場合には、「はい。」と声に出したり、裁判官の方を向いたりして、合図をしてください。

### 第3編 定型文言の対訳

〔一般的には、ここに記載されたような方式で行われますが、必ずしもここに書かれているとおりの内容が述べられるとは限りませんし、ほかの内容が述べられることもあります。なお、本編では、裁判官が1人で、検察官が関与しない審理について記載していますが、裁判官が3人である場合や検察官が関与する場合についても、以下に記載した手続の流れは基本的に同じです。〕

#### 第1 観護措置決定手続

##### 1 家庭裁判所調査官による面接を行う場合

〔ここに記載されているほかは、第2の2以下の内容を参考にしてください。〕

私は、家庭裁判所調査官の〇〇です。

最初に、私が、今回の非行や現在の生活状況などについて聴き、その後に裁判官の面接があります。

裁判官の面接では、もう一度、君の名前、生年月日、職業、国籍、日本での住居などが聴かれます。

裁判官の面接では、今回君がしたとされている非行の内容が告げられ、弁解の機会を与えられます。

事実と違う点や納得のできない点があれば、その機会に述べてください。

裁判官は、今回の非行の内容、君のこれまでの生活状況などを考慮して、君の問題点を調べてもらうために、君を少年鑑別所に収容する必要があるかどうかを判断します。

##### 2 前置き

私は、裁判官の〇〇です。

君について〇〇事件が送られてきました。

今後、君に本当に非行があるかどうかを確かめた上で、最終的な処分を決めて

## **I. Procedures for Ordering Measures of Detention**

### **1 Family Court Investigating Officer's Interview**

I am \_\_\_\_\_, a Family Court Investigating Officer.

At first, I will ask you about your alleged delinquency and your present life. Then the judge will interview you.

When the judge interviews you, he will ask you your name, date of birth, occupation, nationality, residence in Japan, and so on once again.

The judge will tell you about the delinquency that you are alleged to have engaged in. You will be given an opportunity to defend yourself.

If the judge's account conflicts with facts or with your own understanding, explain yourself at this opportunity.

The judge will examine your alleged delinquency and your lifestyle, and then decide on the necessity of committing you to a Juvenile Classification Home to have them look into your problems.

### **2 Introductory Note**

I am Judge \_\_\_\_\_.

Your \_\_\_\_\_ case has been sent to this court.

Hereafter, the court will examine whether you really engaged in the alleged delinquent act, and then decide on the final disposition. Today, as a precondition for such procedure, the court will determine whether you need to be referred to a Juvenile Classification Home to have them look



いくこととなりますが、今日は、その前提として、君の問題点を調べてもらうために、君を少年鑑別所に送致する必要があるかどうかを決めます。

これからの手続については、裁判所が選任した通訳人が通訳することになります。通訳人は、誠実に通訳することを宣誓しています。

私の言っている意味が分からないときは、何でも遠慮なく聞いてください。

### 3 少年の氏名などの確認

名前は何といいますか。

生年月日はいつですか。

国籍はどこですか。

日本ではどこに住んでいますか。

仕事は何をしていますか。

### 4 黙秘権の告知

これからいくつか質問しますが、君は無理に答える必要はありません。黙っていてもそれだけで不利になることはありません。

しかし、言いたいことがあれば、遠慮なく話してください。

ただし、君が話したことは、君にとって有利か不利かを問わず、証拠として使われることがあります。

### 5 付添人選任権の告知

君や君のお父さん、お母さんなどの保護者は、今回の審判のために、付添人を頼むことができます。

付添人とは、裁判所の審判に協力しながら、君の権利を守ったり、相談に乗ってくれたりする人です。

弁護士以外の人を付添人に頼む場合は、家庭裁判所の許可が必要です。

### 6 非行事実の告知

これから、検察官（警察）から送られてきている事件の内容を読みます。

よく聞いておいてください。

into your problems.

The Family Court has appointed an interpreter to assist you throughout this procedure. The interpreter has sworn to interpret faithfully.

If you do not understand my questions, please ask me freely for clarification.

### 3 Confirmation of the Juvenile's Name and Other Information

What is your name?

What is your date of birth?

What is your nationality?

What is your residential address in Japan?

What is your occupation?

### 4 Advising on the Right to Remain Silent

I will ask you some questions, but you do not have to answer them if you do not want to. You will not be disadvantaged simply by the fact of remaining silent.

Nevertheless, if you have anything you want to say, you should not hesitate to say it.

You should remember, however, that anything you say may be used as legal evidence either for or against you.

### 5 Advising on the Right to Appoint Attendants

You and your custodians, such as your father or mother, may appoint attendants for the hearing of this case.

An attendant is a person who gives you support such as protecting your rights and giving you advice, while cooperating with the court in the hearing.

To appoint a person other than an attorney at law to be your attendant, you must obtain the permission of the Family Court.

### 6 Informing of Facts Constituting the Alleged Delinquency

I will read the facts of the alleged delinquent act in your case that have been sent from the Public Prosecutor (or the Police).

Listen carefully to what I read.

[第4 (非行事実の告知) 参照]

7 少年の弁解の聴取

今読んだ内容について、間違っていることや分からないことがあったら、何でも遠慮なく言ってください。

8 観護措置をとらない場合

君を少年鑑別所に送致しないことにします。

今日は帰ってもらいます。

しかし、これで裁判所の手続が終わったわけではありません。

後日、調査や審判の呼出しがありますから、そのときは必ず裁判所に来てください。

9 観護措置をとる場合 (決定の告知等)

君を少年鑑別所に送致することにします。

少年鑑別所にいる期間は、通常、最長4週間です。なお、場合によっては、最長8週間まで更新されることがあります。

その間、少年鑑別所の技官や家庭裁判所調査官が君の性格、環境などに問題がないかどうか、あるとすれば何かといったことを知るため、心理テストや調査を行うこととなります。この調査等にはできる限り応じてください。

また、自分自身や生活面の問題点は何か、それをどのように直していくかについて、審判で裁判官に説明できるように考えを整理しておいてください。

10 少年鑑別所収容の通知の説明

君が少年鑑別所に収容されることは、君のお父さん、お母さんなどの保護者に通知します。

誰への通知を希望しますか。

その人の名前と住所及び君とその人との関係を教えてください。

11 ウィーン条約の説明

[二国間条約に基づく通報を行うこととされている場合を除く。]

[See IV. (Informing of Facts Constituting the Alleged Delinquency)]

7 Hearing the Juvenile's Explanation

If you find anything false or unclear regarding the facts that I have just read, you should not hesitate to give me your opinion.

8 Pronouncement of a Decision for Non-Detention Measures

You are not to be referred to a Juvenile Classification Home.

You may leave now for today.

The court proceedings, however, have not been completed.

You will later be summoned again to the court for the investigation or the hearing. At such time, do not fail to appear in court.

9 Pronouncement of a Decision for Detention Measures

The Family Court hereby decides that you should be referred to a Juvenile Classification Home.

The period during which you will be detained in a Juvenile Classification Home is generally four weeks at the longest. However, the said period may be extended up to eight weeks as the case may be.

During this period, you will undergo psychological tests and other examinations by the Technical Official of the Juvenile Classification Home and the Family Court Investigating Officer to find out whether there are any problems with your personality or environment, and if there are, what kinds of problems they are. You should cooperate in such examinations and other similar activities insofar as possible.

You should also take some time to sort out your thoughts about what problems you may have in yourself or in your lifestyle, and how you intend to correct them, so that you will be able to explain these to the judge at the hearing.

10 Explanation of Notification of Detention in a Juvenile Classification Home

The court will notify your custodians, such as your mother and father, that you are to be detained in a Juvenile Classification Home.

Regarding your detention, whom do you wish the court to notify?

Please tell me the name and address of the person you wish to notify as well as your relationship with this person.

11 Explanation of the Vienna Convention on Consular Relations

[Excluding the case where information is to be given under a bilateral convention]

君の希望があれば、領事関係に関するウィーン条約に基づいて、君の国の駐日大使館などに通報します。

ただし、警察や検察官が通報していない場合に限りです。

通報を希望しますか。

なお、君の国の駐日大使館などに対しては、日本の法令に反しない限り、手紙を出すことができます。

## 第2 調査手続

### 1 前置き

私は、君の担当の家庭裁判所調査官の〇〇です。

君について、〇〇事件が検察官（警察）から家庭裁判所に送られてきました。

今日は、この事件のことや君のこれまでの生活、家族のことなどについて話を聴きたいと思います。

今日は、裁判所が選任した通訳人が通訳することになります。通訳人は、誠実に通訳することを宣誓しています。

私の質問の意味が分からない時は、何でも遠慮なく聞いてください。

### 2 少年の氏名などの確認

名前は何といいますか。

生年月日はいつですか。

国籍はどこですか。

日本ではどこに住んでいますか。

仕事は何をしていますか。

### 3 手続の説明

家庭裁判所では、本当に君に非行があるかどうかを確認します。

君に非行がある場合は、どうしてそういうことをしてしまったか、今後繰り返さないためにはどうしたらよいかということを考え、どのような指導や教育が

If you wish, the court will inform the Embassy or Consulate of your country in Japan regarding your detention, under the Vienna Convention on Consular Relations.

However, the court will give such information only if the Police or Public Prosecutor has not done so yet.

Do you request such information to be given?

You may send a letter to the Embassy or Consulate of your country in Japan as long as it does not violate Japanese laws and regulations.

## **II. Procedures for Investigation**

### **1 Introductory Note**

I am \_\_\_\_\_, the Family Court Investigating Officer in charge of your case.

Your \_\_\_\_\_ case has been sent from the Public Prosecutor (or the Police) to the Family Court.

Today, I will ask you about your case, daily life, family and so on.

The court has appointed an interpreter to assist you today. The interpreter has sworn to interpret faithfully.

If you do not understand my questions, please feel free to ask for clarification.

### **2 Confirmation of the Juvenile's Name and Other Information**

What is your name?

What is your date of birth?

What is your nationality?

What is your residential address in Japan?

What is your occupation?

### **3 Explanation of the Court Proceedings**

The Family Court will examine whether you have committed the alleged delinquency.

If you are found to have engaged in the delinquency, the court will carefully consider why you engaged in such act, and what should be done to ensure that you will not repeat such act. Then, the court will

必要かを考慮して最も適当な処分を決めています。

今日は、今回の事件の原因を君と一緒に考えたいと思います。

君から聴いた内容は、裁判官に報告します。

裁判官は、その内容を踏まえた上で、君の処分を決めます。

#### 4 審判の説明

審判は、裁判の一種です。

審判は、原則として非公開で行うことになっています（が、この事件については、裁判所が被害者等に審判を傍聴することを許可しましたので〔被害者等から傍聴の申出が出ていますので、これを裁判所が許可すれば〕、被害者等が審判を傍聴することができます。傍聴が許されるのは、審判の様子を直接見聞きしてその状況を詳しく知りたいという被害者等の心情を尊重するためであることをよく理解してください。）。

審判廷には、裁判官のほか、家庭裁判所調査官、裁判所書記官、君、君の保護者、君の付添人などが出席します。

審判では、裁判官が君の名前、生年月日、職業、国籍、日本での住居などを確認します。

審判では、今回君がしたとされている非行の内容が告げられ、弁解の機会を与えられます。

君も、審判までに、今回の非行の原因や今後の生活などをよく考えておいてください（また、被害者等が審判の様子を傍聴していますが、落ち着いて自分の考えを話すようにしてください。）。

そして、審判の時には、君の考えていることを率直に話すようにしてください。

また、事実と違う点や納得できない点があれば、その機会に述べてください。

#### 5 処分の説明

家庭裁判所の行う処分には、施設に入って生活指導などを受けるものとして少年院送致、児童自立支援施設送致及び児童養護施設送致があります。

decide the most appropriate disposition for you, taking into account the type of guidance or education that would be necessary.

Today, you and I will together think about the cause of your case.

I will report to the judge on the details of my interview with you.

The judge will decide on the disposition for you after considering my report.

#### 4 Explanation of Hearing

This hearing is a type of trial.

This hearing is not open to the public, in principle. (For this case, however, since the court has permitted the victim, etc. to observe the hearing [since the victim, etc. has requested observation of the hearing, if the court permits it], the victim, etc. may observe the hearing. You should fully understand that the observation has been permitted in order to respect the feelings of the victim, etc. of wanting to directly see and hear the proceedings of the hearing and to know the conditions of the proceedings in detail.)

Those who will be present in the hearing include the judge as well as the Family Court Investigating Officer, the Court Clerk, you, your custodians, and your attendants.

At the hearing, the judge confirms your name, date of birth, occupation, nationality, residence in Japan, and so on.

At the hearing, the judge will tell you about the delinquency that you are alleged to have engaged in. You will be given an opportunity to defend yourself.

Before the hearing, you should think over the cause of your case and a plan for your life in future. (Although the victim, etc. will be observing the proceedings of the hearing, you should speak your own thoughts calmly.)

At the hearing, you should candidly say what you think.

If the judge's account conflicts with facts or with your own understanding, explain yourself at this opportunity.

#### 5 Explanation of the Disposition Decided by the Court

The disposition upon a juvenile case by the Family Court includes referral of the juvenile to a Juvenile Training School, a Children's Self-Reliance Support Facility, or a Foster Home, placing the juvenile in



また、社会の中で保護観察官や保護司から指導を受ける保護観察もあります。

さらに、検察官送致とって、事件を刑事裁判に回して大人と同様に罰金や懲役という刑罰によって責任をとってもらおうようにすることもあります。

君が十分に反省しており、二度と非行を繰り返すおそれがないと思われる場合には、これらの処分を行わないで事件を終了させることもあります。

また、審判を開かずに今回の手続を終わらせることもあります。

そのほかに、試験観察という中間的な処分もあります。これは、最終的な処分を決める前に、一定の期間、君を適当な人の所に預けて補導してもらったり、家に帰って普通の社会生活をしたりする中で、君の行動や生活状況を観察し、その経過を見て、もう一度審判を開き、最終的な処分を決めるものです。

なお、家庭裁判所による処分がなくても、入国管理当局の判断で、国外退去などを命じられることがあります。

### 第3 審判手続

#### 1 審判開始の宣言

今から、審判を開いて、君の処分を決めることにします。

今日の手続については、裁判所が選任した通訳人が通訳することになります。

通訳人は、誠実に通訳することを宣誓しています。

私の質問の意味が分からない時は、何でも遠慮なく聞いてください。

#### 2 少年の氏名などの確認

名前は何といいますか。

生年月日はいつですか。

国籍はどこですか。

日本ではどこに住んでいますか。

仕事は何をしていますか。

#### 3 黙秘権の告知

an institution and giving guidance on the juvenile's daily life.

The disposition also includes probation, allowing the juvenile to be rehabilitated in the community under the supervision of a Probation Officer or a Volunteer Probation Officer.

Alternatively, the court may send the case to the Public Prosecutor for a criminal trial. In such instance, the juvenile may be sentenced to a fine or imprisonment with required labor in the same way as with an adult case.

If the court finds that you have sincerely repented for your behavior and that you are unlikely to repeat a delinquency, the court may decide to impose no disposition and dismiss your case.

The court may also dismiss the proceedings of your case without holding a hearing.

Besides these, there is also an interim disposition called tentative probation. The tentative probation is to observe your behavior and lifestyle while entrusting you to an appropriate person for guidance or letting you live your ordinary life at your home for a given period prior to deciding on the final disposition. The court will examine the progress and hold a hearing again to decide on the final disposition for you.

You may be ordered by the Immigration Bureau to leave this country even if the Family Court decides to impose no disposition.

### **III. Procedures for Hearing**

#### **1 Opening of Hearing**

Now, the court will open a hearing to decide your disposition.

The court has appointed an interpreter to assist you throughout today's proceedings. The interpreter has sworn to interpret faithfully.

If you do not understand my questions, please feel free to ask for clarification.

#### **2 Confirmation of the Juvenile's Name and Other Information**

What is your name?

What is your date of birth?

What is your nationality?

What is your residential address in Japan?

What is your occupation?

#### **3 Advising on the Right to Remain Silent**

これから君に質問をしていきますが、君はこれらに無理に答える必要はありません。黙っていてもそれだけで不利になることはありません。

言いたいことがあれば、何でも遠慮なく話してください。

ただし、君が話したことは、君にとって有利か不利かを問わず、証拠として使われることがあります。

#### 4 被害者等の傍聴がある場合の説明

この事件では、被害者等が審判を傍聴しています。傍聴を許可したのは、審判の様子を直接見聞きしてその状況を詳しく知りたいという被害者等の心情を尊重したためです。被害者等が審判の様子を傍聴していますが、落ち着いて自分の考えを話すようにしてください。

#### 5 非行事実の告知

これから、検察官（警察）から送られてきている事件の内容を読みます。よく聞いておいてください。

〔第4（非行事実の告知）参照〕

#### 6 少年の弁解の聴取

今読んだ内容について、間違っていることや分からないことがあったら、何でも遠慮なく言ってください。

#### 7 証人尋問手続

今から、あなたをこの事件の証人として尋問します。

まず、うそをつかないという宣誓をしていただきます。宣誓書の内容を読み上げてください。

（証人）「良心に従って、ほんとうのことを申します。知っていることをかくしたり、無いことを申したりなど、決して致しません。以上のとおり誓います。

証人〇〇」

では、宣誓書に署名押印してください。

証人は、今宣誓したように本当のことを証言してください。

I will ask you some questions, but you do not have to answer them if you do not want to. You will not be disadvantaged simply by the fact of remaining silent.

If you have anything you want to say, you should not hesitate to say it.

You should remember, however, that anything you say may be used as legal evidence either for or against you.

#### 4 Explanation in the Case Where the Victim, etc. Observes the Hearing

In this case, the victim, etc. is observing the hearing. The observation has been permitted in order to respect the feelings of the victim, etc. of wanting to directly see and hear the proceedings of the hearing and to know the conditions of the proceedings in detail. Although the victim, etc. will be observing the proceedings of the hearing, you should speak your own thoughts calmly.

#### 5 Informing of Facts Constituting the Alleged Delinquency

I will read the facts of the alleged delinquency in your case that have been sent from the Public Prosecutor (or the Police).

Listen carefully to what I read.

[See IV. (Informing of Facts Constituting the Alleged Delinquency)]

#### 6 Hearing of the Juvenile's Explanation

If you find anything false or unclear regarding the facts that I have just read, you should not hesitate to give me your opinion.

#### 7 Procedures for Examining Witnesses

I will examine you as a witness for this case.

At first, you are to swear an oath that you will not tell a lie. Please read the oath out loud.

(Witness) "I swear, according to my conscience, to tell the truth, not concealing anything or adding anything. Witness: \_\_\_\_\_"

Now, please sign your oath and affix your seal to it.

You are advised to testify honestly under oath.

宣誓の上でその証言をすると、偽証罪で処罰されることがあります。

証言することによって証人自身又は証人の近親者が刑事訴追を受けたり、有罪の判決を受けたりするおそれのある事柄については、証言を拒むことができます。その場合には、申し出てください。

〔証人尋問の実施〕

以上で証人尋問を終わります。

証人は、御苦労さまでした。

#### 8 聴取の終了

これで話を聴くのを終わりにして、君に対する処分を決めることにします。最後に何か言っておきたいことがあれば言ってください。

#### 9 調査官の意見陳述

既に提出している少年調査票記載の意見欄のとおりで、特に付け加えることはありません。

#### 10 付添人の意見陳述

意見書のとおりで、特に付け加えることはありません。

#### 11 決定などの告知及びその説明

それでは、今から君の処分を告知します。

〔第5（決定などの告知及びその説明）参照〕

#### 12 抗告権の告知（保護処分に付された場合）

この決定に不服があるときは、君や君の法定代理人及び付添人は、抗告することができます。

抗告する場合には、2週間以内に、〇〇高等裁判所宛ての抗告の申立書をこの裁判所に出してください。

抗告の申立書は、少年院などの施設の長又はその代理者を通じて出すことができます。

#### 13 ウィーン条約の説明（少年院送致や少年院への戻し収容の場合）

If you testify falsely under oath, you may be charged with perjury.

In case your testimony is likely to result in the prosecution or conviction of you or your relatives, you may refuse to testify. In that case, you shall notify the court of such refusal to testify.

[The witness is examined.]

This concludes the examination of the witness.

Thank you for your cooperation.

## 8 Termination of the Hearing of Opinions

Now, I will end hearing opinions, and decide on a disposition for you. If you want to make any last statement, you may make it now.

## 9 Statement of Opinions by the Family Court Investigating Officer

My opinions are as stated in the opinion column in the juvenile investigation report, and I have nothing to add.

## 10 Social Statement of Opinions by the Attendant

My opinions are as stated in the written opinion, and I have nothing to add.

## 11 Pronouncement of a Decision, and Explanation Thereof

The court will now pronounce the disposition upon your case.  
[See V. (Pronouncement of Decisions and Explanations Thereof)]

## 12 Advising on the Right to Appeal (in Case of Protective Measures)

You or your legal representative or attendant may appeal if you have an objection to this court decision.

If you decide to appeal, you are required to file a written application for appeal to the \_\_\_\_\_ High Court through this Court within two weeks following this decision.

The application for appeal may be submitted through the head or representative of an institution such as a Juvenile Training School.

## 13 Explanation of the Vienna Convention on Consular Relations (in Case the Juvenile is Referred or Returned to a Juvenile Training School)

[二国間条約に基づく通報を行うこととされている場合を除く。]

君の希望があれば、領事関係に関するウィーン条約に基づいて、君の国の駐日大使館などに通報します。

ただし、今までにこの事件で通報していない場合に限りです。

通報を希望しますか。

なお、君の国の駐日大使館などに対しては、日本の法令に反しない限り、手紙を出すことができます。

#### 第4 非行事実の告知

##### 1 窃盗罪（万引）の例

「君は、平成○年5月10日午後1時23分頃、東京都○○区○○町1丁目5番12号所在の株式会社○○店において、同店の店長であるAが管理していた万年筆5本（販売価格合計5万円）を盗んだものです。」

##### 2 窃盗罪（バイク盗）の例

「君は、平成○年10月12日午後3時35分頃、東京都○○区○○町2丁目3番5号先路上において、Aが所有する第一種原動機付自転車1台（時価約15万円相当）を盗んだものです。」

##### 3 遺失物等横領罪の例

「君は、平成○年7月21日午後9時30分頃、東京都○○区○○町5丁目3番4号所在の○○自転車置場において、その場所に放置されていたAが所有する自転車1台（時価約6000円相当）を発見し、これを自分の物にするつもりで拾得して横領したものです。」

##### 4 傷害罪の例

「君は、平成○年1月15日午後10時30分頃、東京都○○区○○町1丁目6番15号先路上において、Aが君の身体にぶつかったことから口喧嘩し、腹を立てて、持っていた長さ約50センチメートルの木棒でAの頭部を5、6回

[Excluding the case where information is to be given under a bilateral convention]

If you wish, the court will inform the Embassy or Consulate of your country in Japan regarding your detention, under the Vienna Convention on Consular Relations.

However, the court will give such information only if such information has not been given in relation to this case yet.

Do you request such information to be given?

You may send a letter to the Embassy or Consulate of your country in Japan as long as it does not violate Japanese laws and regulations.

#### IV. Informing of Facts Constituting the Alleged Delinquency

##### 1 A Case of Theft (Shoplifting)

"About 1:23 p.m., May 10, 20\_\_\_, you stole five fountain pens (worth ¥50,000 in total at the selling price) that were managed by store manager A in the \_\_\_\_\_Store, Inc., located at 5-12, \_\_\_\_\_-cho 1-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo."

##### 2 A Case of Theft (Stealing a Motorcycle)

"About 3:35 p.m., October 12, 20\_\_\_, on the street along 3-5, \_\_\_-cho 2-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo, you stole a class I motorcycle (worth approximately ¥150,000 at the current price) which belonged to A."

##### 3 A Case of Conversion of a Lost Article, etc.

"About 9:30 p.m. July 21, 20\_\_\_, in a parking place for bicycles at 3-4, \_\_\_\_\_-cho 5-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo, you found a bicycle left unattended (worth approximately ¥6,000 at the current price) which belonged to A, and converted the bicycle willfully to your own use."

##### 4 A Case of Bodily Injury

"About 10:30 p.m., January 15, 20\_\_\_, on the street at 6-15, \_\_\_\_\_-cho 1-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo, you began quarreling with A because he bumped into you. You were so enraged that you hit A hard on the head five or six times with a 50-centimeter-long wooden stick that you had on hand. As a result, you inflicted on A lacerations to his forehead that



強く叩き、それによって、Aに対し、加療約3週間を要する前頭部裂傷の傷害を負わせたものです。」

#### 5 強盗罪の例

「君は、生活費に困り、通行人からお金を奪い取ろうと考えて、平成○年6月13日午後10時30分頃、東京都○○区○○町3丁目1番12号先路上において、通りかかったA（当時18歳）を近くの路地に連れていき、Aに対し、持っていた登山ナイフを突きつけながら「金出せ。金出せ。」と言って脅迫し、Aが反抗できない状態にした上、Aの所有していた現金3万円を差し出させて奪い取ったものです。」

#### 6 殺人罪の例（その1）

「君は、平成○年7月12日午後10時30分頃、東京都○○区○○町3丁目10番5号所在の平和住宅1号室において、君の長男A（当時生後1か月）の養育に疲れ、将来を悲観して、Aを殺そうと決意し、持っていたタオルでAの頸部を絞めつけるなどし、そのことによりAを窒息死させて殺害したものです。」

#### 7 殺人罪の例（その2）

「君は、平成○年1月31日午後10時30分頃、東京都○○区○○町6丁目3番4号先路上において、A（当時19歳）から身体が触れたことで因縁をつけられ、突然腹部などを数回足蹴りするなどの暴行を加えられたことにかつとなり、とっさに、殺意をもって、持っていたナイフ（刃体の長さ約15センチメートル）で、Aの右胸部を数回突き刺し、右胸部に刺し傷を負わせ、間もなく、その場所において、その刺し傷による出血多量によりAを死亡させて殺害したものです。」

#### 8 覚せい剤取締法違反罪の例

「君は、法定の除外事由がないのに、平成○年10月21日午後10時30分頃、東京都○○区○○町1丁目2番8号所在の平和住宅2号室において、フェニルメチルアミノプロパンの塩類若干量を含有する水溶液を、自分の身体に注

required three weeks' medical treatment."

#### 5 A Case of Robbery

"You planned to rob a passer-by of money because you were pressed for living expenses. About 10:30 p.m., June 13, 20\_\_\_, on the street at 1-12, \_\_\_-cho 3-chome, \_\_\_\_\_, -ku, Tokyo, you forcibly took a passerby named A (then 18 years old) into a nearby alley, pointed a mountaineering knife you were carrying at him, and intimidated him, saying, "*Kane dase, kane dase*" (Give me your money, give me your money), thereby suppressing A's resistance and extorting ¥30,000 cash from him."

#### 6 A Case of Murder

"About 10:30 p.m. July 12, 20\_\_\_, in Room No. 1 of the Heiwa Jutaku at 10-5, \_\_\_-cho 3-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo, you strangled your oldest son A (then one-month old) to death with a towel you had. Because you were so worn out from nursing him and became so pessimistic about your future, you decided to kill him."

#### 7 A Case of Murder

"About 10:30 p.m. January 31, 20\_\_\_, on the street at 3-4, \_\_\_-cho 6-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo, you were assaulted by A (then 19 years old), being kicked suddenly several times in the stomach and other parts of the body, on the pretext that you had come in contact with his body. You flew into a rage and on the spur of the moment, with an intention to kill A, you stabbed your knife (with an approximately 15-centimeter blade) into his right chest several times. He was injured in his right chest with the result that he died from loss of blood due to the stab wounds shortly afterward on the spot."

#### 8 A Case of Violation of the Stimulants Control Act

"About 10:30 p.m. October 21, 20\_\_\_, in Room No. 2 of the Heiwa Jutaku at 2-8, \_\_\_-cho 1-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo, in spite of having no statutory grounds for being excluded from application of the Stimulants Control Act, you used a stimulant by injecting into your body a water solution containing a small amount of phenylmethyl-aminopropane

射し、覚せい剤を使用したものです。」

9 毒物及び劇物取締法違反罪の例

「君は、平成○年5月12日午後10時30分頃、東京都○○区○○町2丁目3番5号先路上において、興奮、幻覚又は麻酔の作用を有する劇物で、政令で定められたトルエンを、みだりに吸入したものです。」

10 過失運転致傷罪の例

「君は、平成○年10月12日午後3時35分頃、東京都○○区○○町3丁目7番8号先路上において、普通乗用自動車を運転して○○区○○町方面から○○区○○町方面に向かい、時速約80キロメートルの速度で進行中、その場所の手前は左方にカーブして前方の見通しが困難であったので、あらかじめ減速し安全に走行できるようにハンドル、ブレーキなどを的確に操作して進行すべき運転者としての注意義務があったのに、これを怠り、先程の速度のまま的確なハンドル操作をせずに進行した過失により、自分の自動車を対向車線に進入させ、対向して進行してきたA（当時21歳）運転の普通乗用自動車の前部に自分の自動車の右前部を衝突させ、Aに全治約2か月間を要する右大腿骨骨折などの傷害を負わせたものです。」

11 道路交通法違反（無免許運転）の例

「君は、公安委員会の運転免許を受けないで、平成○年10月5日午後10時30分頃、東京都○○区○○町5丁目9番5号○○町交差点付近路上において、自動二輪車を運転したものです。」

12 道路交通法違反（速度違反）の例

「君は、平成○年2月13日午後10時30分頃、公安委員会が道路標識によって最高速度を時速40キロメートルと定めた東京都○○区○○町2丁目5番7号付近道路において、その最高速度を超える時速80キロメートルで普通乗用自動車を運転したものです。」

13 売春防止法違反の例

salts."

9 A Case of Violation of the Poisonous and Deleterious Substances Control Act

"About 10:30 p.m. on May 12, 20\_\_\_\_, on the street at 3-5, \_\_\_\_-cho 2-chome,\_\_\_\_\_-ku, Tokyo, you inhaled toluene, a deleterious substance that causes stimulation, hallucinations, or a narcotic influence and that is prescribed by Cabinet Order."

10 A Case of Bodily Injury through Negligent Driving

"About 3:35 p.m., October 12, 20\_\_\_\_, you were driving a passenger car on the road along 7-8, \_\_\_\_-cho 3-chome,\_\_\_\_\_-ku, Tokyo, coming from the direction of \_\_\_\_-cho,\_\_\_\_\_-ku and heading toward the direction of \_\_\_\_-cho,\_\_\_\_\_-ku at a speed of approximately 80 km/ h. As the road curved leftward, obstructing the view of the road ahead, you should have slowed down and driven safely by properly controlling the steering wheel, brakes, etc., but you neglected your duty of care as a driver. Due to your negligence, you continued to drive at the said speed and failed to control the steering wheel properly, ran your car into the opposite lane, and collided the front right corner of your car into the front of a passenger car driven by A (then 21 years old) which was coming from the opposite direction. In the traffic accident, you inflicted upon A bodily injury including a right thighbone fracture, etc., which required approximately two months to heal completely.

11 A Case of Violation of the Road Traffic Act (Driving Without a License)

"About 10:30 p.m., October 5, 20\_\_\_\_, on the street in the vicinity of the \_\_\_\_-cho intersection at 9-5, \_\_\_\_-cho 5-chome, \_\_\_\_-ku, Tokyo, you drove a motorcycle of displacement in excess of 50 cc without obtaining a driving license from the Public Safety Commission."

12 A Case of Violation of the Road Traffic Act (Speeding)

"About 10:30 p.m. February 13, 20\_\_\_\_, on the street at 5-7, \_\_\_\_-cho 2-chome,\_\_\_\_\_-ku, Tokyo, where a road sign set by the Public Safety Commission indicated the maximum speed to be 40 km/h, you drove a passenger car at a speed of 80 km/h, thus exceeding the said maximum speed."

13 A Case of Violation of the Anti-Prostitution Act

「君は、売春をする目的で、平成○年3月10日午後6時35分頃、東京都○○区○○町1丁目1番18号付近路上において、その場所を通行中のAに対し、「遊びませんか社長。ホテルいい3万円。」などと言って誘い、公衆の目に触れるような方法で人を売春の相手方となるよう勧誘したものです。」

#### 14 出入国管理及び難民認定法違反の例

「君は、○○国国籍を有する外国人で、平成○年6月12日、○○国の政府が発行した旅券を持って、千葉県成田市にある新東京国際空港に上陸して日本の国に入ったものですが、在留期限は同年6月27日までであったのに、その日までに日本の国から出国せず、平成○年6月9日まで、東京都○○区○○町3丁目5番12号に住み、在留期間を経過して不法に日本の国に残留したものです。」

#### 15 ぐ犯の例

「君は、○○国の養父母のもとで育ち、平成○年4月20日頃、出稼ぎのために来日し、その年の5月1日頃からストリップ劇場でダンサーとして働くようになりました。その後、同じような劇場数か所を転々とし、現在は、東京都○○区○○町2丁目3番8号所在の、暴力団○○組幹部で覚せい剤取締法違反の前科、前歴を有するA方のアパートに泊まり、A及びその仲間と共に無為徒食の生活を送っていました。そして、この間、君は、数十名の劇場の客や複数の暴力団組員と性的関係を持って小遣いをもらうなど、いかがわしい場所に入りするとともに、犯罪性のある人と交際しています。君の性格、環境に照らし、将来、売春防止法違反あるいは覚せい剤取締法違反の罪を犯すおそれがあるというのが事件の内容です。」

### 第5 決定などの告知及びその説明

#### 1 保護観察決定などの告知及びその説明

##### (1) 保護観察決定の告知及びその説明

"To practice prostitution, you solicited A, who was walking on the street at 1-18, \_\_\_\_\_-cho 1-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo, at about 6:35 p.m., March 10, 20\_\_\_\_, saying, "*Asobimassenka shachō. Hoteru ii sanman en*" (Let's have a good time together, sir. A hotel is okay. For ¥30,000.) You thus asked a man to accept your offer of prostitution in a conspicuous manner in public."

14 A Case of Violation of the Immigration Control and Refugee Recognition Act

"You are a person of \_\_\_\_\_ nationality. On June 12, 20\_\_\_\_, you possessed a passport issued by the government of \_\_\_\_\_ and entered Japan, landing at the New Tokyo International Airport at Narita, Chiba Prefecture. Although the period of your permitted stay in Japan expired on June 27 of the same year, you did not leave Japan on or before that date, but continued to live at 5-12, \_\_\_\_\_-cho 3-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo until June 9, 20\_\_. You thus illegally remained in Japan beyond the authorized period of stay,"

15 A Case of Pre-delinquency

"You were brought up by your adoptive parents in \_\_\_\_\_, and around April 20, 20\_\_\_\_, came to Japan to work. Around May 1 of the same year, you began to work as a dancer in a strip show. Then you changed from one similar show house to another. To date you have stayed at an apartment at 3-8, \_\_\_\_\_-cho 2-chome, \_\_\_\_\_-ku, Tokyo, rented by A, one of the leading members of an organized crime group called " \_\_\_\_\_-gumi" who has a criminal record for violation of the Stimulants Control Act. You have idled away your time with A and his fellows. In the meantime, you had sexual intercourse with tens of strip-show visitors and organized crime group members to get spending money. In this way, you frequented places of dubious reputation, and associated with persons of criminal disposition. This case has been brought because, in light of your personality and environment, you are likely to violate the Anti-Prostitution Act or Stimulants Control Act in the future."

## V. Pronouncement of Decisions and Explanations Thereof

1 Pronouncement of a Decision of a Probation, etc. and Explanation Thereof

(1) Pronouncement of a decision of a probation and explanation thereof

君を〇〇保護観察所の保護観察に付します。

保護観察では、社会生活をしながら、保護観察官や保護司の指導を受けることとなります。

(2) 交通短期保護観察の処遇勧告の告知及びその説明

君を交通保護観察に付します。ただし、保護観察所に対しては、短い期間で処遇が終わるようにという勧告を付けておくこととします。

交通保護観察では、社会生活をしながら、保護観察官による指導を受けるほか、交通に関する講習を受けることとなります。

2 児童自立支援施設又は児童養護施設送致決定の告知及びその説明

君を児童自立支援施設（児童養護施設）に送致します。

君は児童自立支援施設（児童養護施設）に入所し、施設の職員から生活指導などを受けることとなります。

3 少年院送致決定などの告知及びその説明

(1) 少年院送致決定の告知及びその説明

君を第〇種少年院に送致します。

君は、少年院に収容され、生活指導などの矯正教育を受けることとなります。

(2) 処遇勧告の告知及びその説明

ア 短期間の処遇勧告の説明

少年院に対しては、短い期間で処遇を終えることが適当であるとの処遇勧告を付けておくこととします。

イ 特別短期間の処遇勧告の説明

少年院に対しては、特に短い期間で処遇を終えることが適当であるとの処遇勧告を付けておくこととします。

また、できる限り日課の一部を君に計画させ、実施させることなど開放的な教育を受けることができるよう求める勧告も付けておくこととします。

4 不処分決定の告知

The court hereby decides that you should be placed under the probation of the \_\_\_\_\_ Probation Office.

While under probation, you will live your social life and be supervised by a Probation Officer or Voluntary Probation Officer.

(2) Pronouncement of a recommendation about the treatment of the Short-Term Probation of Traffic Offenders, and explanation thereof

The court hereby decides that you should be placed under the Probation for Traffic Offenders. However, the court will make a recommendation to the Probation Office that the treatment should end within a short period.

While under the Probation for Traffic Offenders, you will live your social life, and you are required to take a traffic safety course, and follow instructions of a Probationary Officer.

2 Pronouncement of a Decision of Referral to a Children's Self-Reliance Support Facility or a Foster Home, and Explanation Thereof

The court hereby decides that you should be referred to a Children's Self-Reliance Support Facility (or a Foster Home).

You will be accommodated in a Children's Self-Reliance Support Facility (or a Foster Home) and receive guidance on your daily life from the officers of the institution.

3 Pronouncement of a Decision of Referral to a Juvenile Training School, and Explanation Thereof

(1) Pronouncement of a decision of referral to a Juvenile Training School, and explanation thereof

The court hereby decides that you should be referred to a Type \_\_\_\_ Juvenile Training School.

You will be detained in the institution and given correctional education such as guidance on your daily life.

(2) Pronouncement of a recommendation about treatment, and explanation thereof

(a) Explanation of a recommendation about a Short-Term Program

The court will make a recommendation to the Juvenile Training School that it would be appropriate to end the treatment in a short term.

(b) Explanation of a recommendation about a Special Short-Term Program

The court will make a recommendation to the Juvenile Training School that it would be appropriate to end the treatment in a specially short period.

The court will also make a recommendation seeking that you will be able to receive open education, such as letting you plan and implement a part of the daily schedule by yourself, insofar as possible.

4 Pronouncement of a Decision of Dismissal after Hearing



君を保護処分につさないことにします。

5 知事又は児童相談所長への送致決定の告知

君の事件を〇〇児童相談所長（〇〇知事）に送致します。

6 検察官送致決定の告知

君の事件を〇〇地方検察庁の検察官に送致します。

7 強制的措置許可決定の告知

君の事件を〇〇児童相談所長に送致します。

児童相談所長が、君に対し、平成〇年〇月〇日から、〇年間に、通算〇〇日を限度として、君の自由を制限する強制的な措置をとることを許可することとします。

8 強制的措置不許可決定の告知

児童相談所長が君に対して君の自由を制限するような強制的な措置をとることは、許可しないこととしました。

9 試験観察決定などの告知及びその説明

君を家庭裁判所調査官〇〇の観察に付します。

試験観察は、君に対する最終的な処分を決める前に、一定の期間、君を〇〇に預けて補導してもらいながら（家に帰って普通の社会生活をしながら）、君の行動や生活状況を観察し、その経過を見て、もう一度審判を開き、最終的な処分を決めるものです。

君に対し、試験観察中に守るべき事柄として、①・・・、②・・・を指示します。

10 没取決定の告知

押収してある〇〇を没取します。

11 訴訟費用負担決定の告知

家庭裁判所に送致される前の国選弁護費用として要した訴訟費用〇〇万円は君に負担させることにします。

The court hereby decides that you should not be placed under protective measures.

- 5 Pronouncement of a Decision of Referral of the Case to the Prefectural Governor or to the Director of a Child Consultation Center

The court hereby decides that your case should be referred to the Director of the \_\_\_\_\_ Child Consultation Center (or the Governor of \_\_\_\_\_ Prefecture).

- 6 Pronouncement of a Decision of Referral of the Case to the Public Prosecutor

The court hereby decides that your case should be referred to the Public Prosecutor of the \_\_\_\_\_ District Public Prosecutors Office.

- 7 Pronouncement of a Decision of Permission of Compulsory Measures

The court hereby decides that your case should be referred to the Director of the \_\_\_\_\_ Child Consultation Center (or the Governor of the Prefecture).

The court decides to permit the Director of the \_\_\_\_\_ Child Consultation Center to take compulsory measures against you that would restrict your freedom for \_\_\_\_\_ year(s) beginning on \_\_\_\_\_, 20\_\_\_\_, but not exceeding a total of \_\_\_\_\_ days.

- 8 Pronouncement of a Decision of Non-Permission of Compulsory Measures

The court hereby decides not to permit the Director of the Child Consultation Center to take compulsory measures against you that would restrict your freedom.

- 9 Pronouncement of a Decision of Tentative Probation, and Explanation Thereof

The court hereby orders that you should be placed under the tentative probation of a Family Court Investigating Officer \_\_\_\_\_ .

The tentative probation is to observe your behavior and lifestyle while entrusting you to Mr. \_\_\_\_\_ for guidance (letting you live your social life at your home) for a given period prior to deciding on the final disposition. The court will examine the progress, and hold a hearing again to decide on the final disposition for you.

The court instructs you to observe (1) \_\_\_\_\_ and (2) \_\_\_\_\_ during the tentative probation.

- 10 Pronouncement of a Decision for Forfeiture

The court hereby decides to forfeit the confiscated Exhibit, \_\_\_\_\_.

- 11 Pronouncement of a Decision on Imposition of Court Costs

The court hereby decides to impose on you court costs that were required as the court-appointed defense counsel's fee prior to the referral to the Family Court at \_\_\_\_\_ yen.

12 戻し収容決定の告知

君を第○種少年院に戻して収容します。

13 収容継続決定の告知

君を平成○年○月○日まで第○種少年院に継続して収容します。

14 保護処分取消決定の告知

君に対する保護観察（児童自立支援施設送致，児童養護施設送致，少年院送致）  
決定を取り消します。

15 施設送致決定の告知

〔前記 2（児童自立支援施設又は児童養護施設送致決定の告知及びその説明）  
及び 3（少年院送致決定などの告知及びその説明）参照〕

12 Pronouncement of a Decision for Recommission

The court hereby decides that you should be recommitted to the Type \_\_\_ Juvenile Training School.

13 Pronouncement of a Decision for Continuation of Custody

The court hereby decides that your detention at the Type \_\_\_ Juvenile Training School should continue until \_\_\_\_\_, 20\_\_.

14 Pronouncement of a Decision of Rescission of Protective Measures

The court has decided to rescind the decision of probation (referral to the Children's Self-Reliance Support Facility, the Foster Home, or the Juvenile Training School) that has been issued against you.

15 Pronouncement of a Decision of Referral to an Institution

[See the preceding Paragraph 2 (Pronouncement of a Decision of Referral to a Children's Self-Reliance Support Facility or a Foster Home, and Explanation Thereof) and Paragraph 3 (Pronouncement of a Decision of Referral to a Juvenile Training School, and Explanation Thereof)]

## 第6 書式例

### 書式1 少年と保護者の皆さんへ（身柄事件用）

#### 少年と保護者の皆さんへ

1. この度、少年は、（ ）保護事件について（ ）少年鑑別所へ送致されることになりました。少年に対しては、以後、原則として、次の手続で処分が決められます。
  - (1) 観護措置  
少年鑑別所では、少年の身柄を確保し、併せて、少年の心身の鑑別を行います。ここでの収容期間は、通常、最大限4週間です。なお、場合によっては、最大限8週間まで更新されることがあります。
  - (2) 調査  
(1)の鑑別と並行して、家庭裁判所調査官が少年に関する調査を行います。この調査の目的は、非行の原因、少年の性格や行動のみならず、家庭、学校、職場、友人関係などの環境等について調査し、少年に対して最も有効適切な処分は何かを明らかにすることです。
  - (3) 審判  
(2)の調査が終わると、審判を開きます。審判は、裁判の一種ですが、非公開で、審判廷には少年、保護者（付添人があるときは付添人も）が出席します（場合により、学校の先生、保護司、検察官等も出席することがあります。）。  
審判では、少年が非行を犯したかどうか、また、少年の性格、環境などに問題がないかどうかについて審理をし、家庭裁判所調査官の調査結果などを参考にして、裁判官が少年に対する処分を決めます。裁判官等から尋ねられたことについて、事実と違う点や納得のできない点があれば述べてください。また、調べてほしい証人や証拠があれば申し出ることもできます（裁判所で必要と認めるときは、取り調べます。）。
2. 家庭裁判所で行う主な処分は次のとおりです。
  - (1) 保護観察  
通常の社会生活を続けながら、保護観察所の保護観察官などの指導、監督を受けて、少年の改善、更生を図るものです。
  - (2) 児童自立支援施設又は児童養護施設送致  
少年をこれらの施設に入所させて、必要な指導又は養護を行うものです。
  - (3) 少年院送致  
少年を少年院に収容して、矯正教育を行うものです。
  - (4) 検察官送致  
成人の場合と同様の手続による刑事裁判を受けさせるため、事件を検察官に送致するものです。
  - (5) 不処分  
少年に非行がないときや、非行があっても何らの処分をするまでもないときになされるものです。
  - (6) 試験観察  
(1)から(5)までの最終処分を決めるため、一定の期間、少年の行動、成績を観察するものです。試験観察の期間中、民間の施設等に少年を預けて指導してもらうこと（補導委託）もあります。
3. 少年や保護者には、次の権利などが認められています。
  - (1) 付添人選任権  
少年及び保護者は、付添人を選任することができます。付添人は、家庭裁判所の審判の協力者であるとともに、刑事事件の弁護人に当たるものですが、弁護士に限らず、保護者や一般の人でも、裁判所の許可があれば、付添人となることができます。
  - (2) 黙秘権  
少年は、裁判官などの質問に無理に答える必要はありません。ただし、裁判所は、少年が述べたことを参考にして、適切な処分を決めるわけですから、言いたいことは何でも正確に述べてください。
  - (3) 不服申立書  
2の(1)から(3)までの決定に対して不服があれば、少年、法定代理人又は付添人は、2週間以内に高等裁判所に抗告の申立てをすることができます。
4. 以上のほか、分からないことがあれば、担当の書記官又は調査官に尋ねてください。

平成 年 月 日

家庭裁判所

支部

Form 1: To the Juvenile and the Custodians (for detention)

To the Juvenile and the Custodians:

1. An order is hereby issued for the juvenile to be referred to the \_\_\_\_\_ Juvenile Classification Home regarding \_\_\_\_\_ juvenile case. Henceforth, as a general rule, a disposition for the juvenile will be decided through the following procedures.
  - (1) Measures for observation and protection  
The Juvenile Classification Home detains the juvenile and conducts physical and mental examination and classification. The maximum detention period is four weeks as a general rule. However, the said period may be extended up to eight weeks as the case may be.
  - (2) Investigation  
In parallel with the examination and the classification in the preceding paragraph (1), the Family Court Investigating Officer investigates the juvenile case to examine the cause of the delinquency, the personality and behavior of the juvenile, and also the juvenile's environment such as family, school, workplace, and friends. The investigation is designed to determine the most effective and proper disposition for the juvenile.
  - (3) Hearing  
When the investigation described in the preceding paragraph (2) is completed, a hearing will be held.  
A hearing is a type of trial, and is not open to the public. The juvenile and the custodian (and attendants if appointed) appear at the hearing (school teachers, Volunteer Probation Officers, Prosecutors, etc. may also appear as the case may be).  
In the hearing, the court examines whether the juvenile has committed the alleged delinquent act, and looks into problems involving the juvenile's personality and environment. In reference to the Family Court Investigating Officer's investigative report and so on, the judge decides an appropriate disposition for the juvenile. If questions asked by the judge, etc. conflict with facts or with what the juvenile has understood, the juvenile is advised to express his/her opinion. The juvenile may also request the judge to examine witnesses and evidence (the court will examine such witnesses and evidence if it finds it necessary).
2. The Family Court shall decide upon a juvenile case with any of the following dispositions:
  - (1) To place the juvenile under the probation of a Probation Office  
The juvenile lives his/her ordinary life under the guidance and supervision of a Probation Officer of a Probation Office or a Voluntary Probation Officer. The purpose is to reform and rehabilitate the juvenile.
  - (2) To refer the juvenile to a Children's Self-Reliance Support Facility or a Foster Home  
The juvenile is committed to one of these institutions for necessary education or care.
  - (3) To refer the juvenile to a Juvenile Training School  
The juvenile is committed to a Juvenile Training School for correctional education.
  - (4) To refer the case to a Public Prosecutor  
The Family Court refers the juvenile's case to a Public Prosecutor to subject the juvenile to criminal court proceedings through the same procedure as for an adult case.
  - (5) To impose no disposition  
The Family Court imposes no disposition if the court has not been able to find that the juvenile committed the alleged delinquent act, or that the delinquent act deserves no educative measures.
  - (6) To place the juvenile under the tentative probation of the Family Court Investigating Officer  
The Family Court assigns the Family Court Investigating Officer to observe the behavior and performance of the juvenile for a fixed period of time before deciding on any of the abovementioned dispositions (1) through (5). The juvenile may be committed to a private institution, etc. for guidance (commission of correctional guidance) during this period.
3. The juvenile and the custodian may exercise the following rights and so forth.
  - (1) To appoint attendants  
The juvenile and the custodian may appoint attendants. An attendant cooperates with the Family Court in hearings and is the equivalent of a defense counsel of a criminal case. Not only an attorney at law, but also the juvenile's custodian or any other person can become an attendant if the court permits.
  - (2) To remain silent  
The juvenile does not have to answer questions asked by the judge and others if the juvenile does not want to. The juvenile, however, is advised to accurately state all that he wishes to express. This is because the court decides an appropriate disposition on the basis of what the juvenile has told in the hearing.
  - (3) To appeal  
If dissatisfied with any decision for one of the dispositions mentioned in (1) through (3) of the preceding paragraph 2, the juvenile, the legal representative or the attendant may, within two weeks, appeal to a High Court.
4. You are advised to inquire of the Court Clerk or the Family Court Investigating Officer in charge regarding any matter about which you have a question.

Date: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Branch Office of \_\_\_\_\_ Family Court

## 書式2 少年と保護者の皆さんへ（在宅事件用）

### 少年と保護者の皆さんへ

1. この度、少年は、（ ）保護事件について家庭裁判所で審判を受けることになりました。  
審判は、裁判の一種ですが、非公開で、審判廷には少年、保護者（付添人があるときは付添人も）が出席します（場合により、学校の先生、保護司、検察官等も出席することがあります。）。審判では、少年が非行を犯したかどうか、また、少年の性格、環境などに問題がないかどうかについて審理をし、家庭裁判所調査官の調査結果などを参考にして、裁判官が少年に対する処分を決めます。  
裁判官等から尋ねられたことについて、事実と違う点や納得のいかない点があれば述べてください。また、調べてほしい証人や証拠があれば申し出ることもできます（裁判所で必要と認めたときは、取り調べます。）。
2. 家庭裁判所で行う主な処分は次のとおりです。
  - (1) 保護観察  
通常の世界生活を続けながら、保護観察所の保護観察官などの指導、監督を受けて、少年の改善、更生を図るものです。
  - (2) 児童自立支援施設又は児童養護施設送致  
少年をこれらの施設に入所させて、必要な指導又は養護を行うものです。
  - (3) 少年院送致  
少年を少年院に収容して、矯正教育を行うものです。
  - (4) 検察官送致  
成人の場合と同様の手続による刑事裁判を受けさせるため、事件を検察官に送致するものです。
  - (5) 不処分  
少年に非行がないときや、非行があっても何らの処分をするまでもないときになされるものです。
  - (6) 試験観察  
(1) から (5) までの最終処分を決めるため、一定の期間、少年の行動、成績を観察するものです。試験観察の期間中、民間の施設等に少年を預けて補導してもらうこと（補導委託）もあります。
3. 少年や保護者には、次の権利などが認められています。
  - (1) 付添人選任権  
少年及び保護者は、付添人を選任することができます。付添人は、家庭裁判所の審判の協力者であるとともに、刑事事件の弁護人に当たるものですが、弁護士に限らず、保護者や一般の人でも、裁判所の許可があれば、付添人となることができます。
  - (2) 黙秘権  
少年は、裁判官などの質問に無理に答える必要はありません。ただし、裁判所は、少年が述べたことを参考にして、適切な処分を決めるわけですから、言いたいことは何でも正確に述べてください。
  - (3) 不服申立書  
2の(1)から(3)までの決定に対して不服があれば、少年、法定代理人又は付添人は、2週間以内に高等裁判所に抗告の申立てをすることができます。
4. 以上のほか、分からないことがあれば、担当の書記官又は調査官に尋ねてください。

平成 年 月 日

家庭裁判所

支部

Form 2: To the Juvenile and the Custodians (for non-detention)

To the Juvenile and the Custodians:

1. An order is hereby issued for the juvenile to appear at a hearing of the Family Court regarding the \_\_\_\_\_ juvenile case.  
A hearing is a type of trial, and is not open to the public. The juvenile and the custodian (and attendants if appointed) appear at the hearing (school teachers, Volunteer Probation Officers, Prosecutors, etc. may also appear as the case may be). In the hearing, the court examines whether the juvenile has committed the alleged delinquent act and looks into problems involving the juvenile's personality and environment. In reference to the Family Court Investigating Officer's investigation report and so on, the judge decides an appropriate disposition for the juvenile.  
If questions asked by the judge, etc. conflict with the facts or with what the juvenile has understood, the juvenile is advised to express his/her opinion. The juvenile may also request the judge to examine witnesses and evidence (the court will examine such witnesses and evidence if it finds it necessary).
2. The Family Court shall decide upon a juvenile case with any of the following dispositions.
  - (1) To place the juvenile under the probation of a Probation Office  
The juvenile lives his/her ordinary life under the guidance and supervision of a Probation Officer of a Probation Office or a Volunteer Probation Officer. The purpose is to reform and rehabilitate the juvenile.
  - (2) To refer the juvenile to a Children's Self-Reliance Support Facility or a Foster Home  
The juvenile is committed to one of these institutions for necessary education and care.
  - (3) To refer the juvenile to a Juvenile Training School  
The juvenile is committed to a Juvenile Training School for correctional education.
  - (4) To refer the case to a Public Prosecutor  
The Family Court refers the juvenile's case to a Public Prosecutor to subject the juvenile to criminal court proceedings through the same procedure as for an adult case.
  - (5) To impose no disposition  
The Family Court imposes no disposition if the court has not been able to find that the juvenile committed the alleged delinquent act, or that the delinquent act deserves no educative measures.
  - (6) To place the juvenile under the tentative probation of the Family Court Investigating Officer  
The Family Court assigns the Family Court Investigating Officer to observe the behavior and performance of the juvenile for a fixed period of time before deciding on any of the abovementioned dispositions (1) through (5). The juvenile may be committed to a private institution, etc. for guidance (commission of correctional guidance) during this period.
3. The juvenile and the custodian may exercise the following rights and so forth.
  - (1) To appoint attendants  
The juvenile and the custodian may appoint attendants. An attendant cooperates with the Family Court in hearings and is the equivalent of a defense counsel of a criminal case. Not only an attorney at law, but also the juvenile's custodian or any other person can become an attendant if the court permits.
  - (2) To remain silent  
The juvenile does not have to answer questions asked by the judge and others if the juvenile does not want to. The juvenile, however, is advised to accurately state all that he wishes to express. This is because the court decides an appropriate disposition on the basis of what the juvenile has told in the hearing.
  - (3) To appeal  
If dissatisfied with any decision for one of the dispositions mentioned in (1) through (3) of the preceding paragraph 2, the juvenile, the legal representative or the attendant may, within two weeks, appeal to a High Court.
4. You are advised to inquire of the Court Clerk or the Family Court Investigating Officer in charge regarding any matter about which you have a question.

Date: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Branch Office of \_\_\_\_\_ Family Court



書式 3 審判期日通知書

平成 年 第 少年 第 号	保護事件
(備考)	
<h2 style="margin: 0;">審判期日通知書</h2>	
少年 殿	
保護者 殿	
<p>上記少年に対する保護事件の審判が開かれることになりましたから、少年と保護者の方は一緒にこの書面を持って、</p>	
平成 年 月 日	午前 時 分 午後
<p>に当裁判所に出頭してください。</p>	
<p>(注意) この期日に出頭できないときは、その理由を詳しく書いた書面を必ず下記裁判所書記官あて至急送ってください。</p>	
平成 年 月 日	
家庭裁判所	家庭裁判所
裁判所書記官	電話 ( ) (代表) 内線 番

Form 3: Notice of Date for Hearing

20\_\_\_\_\_ Sho No.\_\_\_\_\_ Juvenile Case:\_\_\_\_\_

**NOTICE OF DATE FOR HEARING**

To Juvenile:\_\_\_\_\_

To Custodian:\_\_\_\_\_

A hearing will be held for the case of the above-named juvenile. The juvenile and the custodian are required to appear in this court, bringing this notice, at \_\_\_\_\_ on \_\_\_\_\_.

Note: If you cannot appear on this date due to unavoidable circumstances, you must promptly submit a document to the Court Clerk named below, describing the specific reason for nonappearance.

Date: year/month/day \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Family Court

Court Clerk:\_\_\_\_\_

(Remarks)

\_\_\_\_\_ Family Court

Tel.

Ext.

書式 4 呼出状

平成 年 少年第 号

呼 出 状

少年 殿

保護者 殿

少年

年 月 日生

住居

上記少年に対する保護事件の審判を、きたる 月 日 午前 時 に行いますので に出頭して下さい。

なお、正当な理由がないのにこの呼出しに応じないと同行状を発することがあります。

平成 年 月 日

家庭裁判所

裁判官

- 注意 1 当日は認印を持参し、この呼出状を当庁書記官室に差し出して下さい。  
2 病气その他で出頭できないときは、必ず電話、手紙などで当庁書記官室に連絡して下さい。

Form 4: Summons

20\_\_\_\_\_ Sho No. \_\_\_\_\_

**SUMMONS**

To Juvenile: \_\_\_\_\_

To Custodian: \_\_\_\_\_

Name of Juvenile:

Date of Birth:

Residence:

A hearing will be held at \_\_\_\_\_ on \_\_\_\_\_ for the case of the above-named juvenile. You are hereby required to appear at \_\_\_\_\_.

If you fail to appear without justifiable reason, an escort warrant may be issued.

Date: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Family Court

Judge: \_\_\_\_\_

Note 1. When you appear at court, you must bring your seal and present this summons to the Court Clerk Office.

Note 2. If you cannot appear due to illness or other unavoidable circumstances, you must notify the Court Clerk Office thereof by telephone or in writing.

書式 5 呼出状 (調査)

平成 年 第 号 少年 事件	<div style="text-align: center; font-size: 24px; font-weight: bold; margin-bottom: 20px;">呼 出 状</div> <p style="margin-left: 40px;">少年 _____ 殿</p> <p style="margin-left: 40px;">保護者 _____ 殿</p> <p style="margin-left: 40px;">少年の保護事件について調査しますので、少年と保護者は、</p> <p style="margin-left: 40px;">月 日 ( 曜 ) 午前 時 分 この呼出状を持って、</p> <p style="margin-left: 40px;">午後 _____</p> <p style="margin-left: 40px;">家庭裁判所 階 少年調査官室に出頭してください。</p> <p style="margin-left: 40px;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center; font-size: 18px; font-weight: bold; margin-top: 20px;">家庭裁判所</p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">家庭裁判所調査官</p>
(備考)	<p>1 平成 年 月 警察署調べの件です。</p> <p>2 少年又は保護者が、病气、不在等でやむを得ず出頭できない場合は、その旨を担当調査官に連絡してください。</p> <p>3 当日、 _____ を必ず持参してください。</p> <p style="text-align: right; margin-top: 20px;">家庭裁判所 電 話 ( _____ ) (代表) 内 線 _____ 番</p>

Form 5: Summons (for investigation)

20\_\_\_\_\_ Sho No. \_\_\_\_\_ Case \_\_\_\_\_

**SUMMONS**

To Juvenile: \_\_\_\_\_

To Custodian: \_\_\_\_\_

The Family Court Investigating Officer will investigate the case of the above-named juvenile. The juvenile and the custodian are required to appear at the Family Court Investigating Officer's Office of Juvenile Cases on the \_\_\_\_\_ floor of the Family Court at \_\_\_\_\_ on \_\_\_\_\_, bringing this summons.

Date: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Family Court

Family Court Investigating Officer: \_\_\_\_\_

Remarks:

1. The case was investigated by the \_\_\_\_\_ Police Station on \_\_\_\_\_ 20\_\_\_\_.
2. If the juvenile or the custodian cannot appear due to illness or other unavoidable circumstances, they must notify the Family Court Investigating Officer thereof.
3. The juvenile or the custodian must bring \_\_\_\_\_ when appearing at the Family Court Investigating Officer's Office of Juvenile Cases.

Family Court \_\_\_\_\_

Tel. \_\_\_\_\_

Ext. \_\_\_\_\_

書式 6 同行状（緊急）

平成 年 (少) 第 号	執行指揮印
<h2 style="margin: 0;">同行状（緊急）</h2>	
少年 _____ 年 _____ 月 _____ 日生	
住居 _____	
<p>上記少年の _____ 保護事件について、下記の理由により、少年を当裁判所へ同行する。</p> <p style="text-align: center;">有効期間 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 まで</p> <p style="text-align: center;">この令状は上記期間経過後はその執行に着手することができない。 この場合には本令状を裁判所へ返還しなければならない。</p> <p style="text-align: center;">平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日</p> <p style="text-align: center;">家庭裁判所 裁 判 官</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(審判に付すべき事由) _____ 別紙記載のとおり  (緊急同行状を発付する理由) _____ 別紙記載のとおり  (適条) _____ 少年法 12 条 1 項  (参考)</p> <p>1 予想される少年の立ち回り先 _____</p> <p>2 本同行状は、 _____ 警察署宛に発付</p>	
執行した日時	平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 午前・午後 _____ 時 _____ 分
執行した場所	
執行することができなかったときはその理由	.....
所 属 ・ 官 職	氏名 _____ 印 _____
同行された日時 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 午前・午後 _____ 時 _____ 分	
裁判所書記官	

Form 6: Escort Warrant (Urgent)

20____ Sho No._____	Seal of Execution
<b>ESCORT WARRANT (URGENT)</b>	
Juvenile:_____ Date of Birth:_____	
Residence: _____	
The above-named juvenile shall be escorted to the Family Court for the juvenile case _____by the reasons described below.	
Effective period: until _____, 20____	
This warrant shall not be executed after the above date.	
This warrant shall be returned to the Family Court if it becomes invalid.	
Date:_____	
_____ Branch Office of _____ Family Court	
Judge:_____	
Reasons for hearing: as described in the attached paper	
Reasons for issuance of the Escort Warrant (Urgent): as described in the attached paper	
Applicable Article: Article 12, paragraph (1) of the Juvenile Act	
Reference:	
1. The place where the said juvenile is expected to drop by: _____	
2. This Escort Warrant shall be addressed to _____ Police Station.	
Date and time of execution	a.m./p.m.,_____, 20_____
Place of execution	
Reasons for nonexecution	
Organization and position	Name: _____ Seal
Date and time when the above-named juvenile was escorted: _____ a.m.,_____, 20_____ p.m.	
The Family Court Clerk:_____	Seal



書式 7 観護措置通知書

平成 年 少年第 号 保 護 事 件

観護措置通知書

殿

少年

年 月 日生

上記少年に対する保護事件について、審判を行うための必要上、少年は、平成 年 月 日 少年鑑別所に収容されたから通知する。

平成 年 月 日

家 庭 裁 判 所

裁 判 所 書 記 官

Form 7: Notice of Measures for Observation and Protection

20\_\_\_\_\_ Sho No.\_\_\_\_\_ Juvenile Case:\_\_\_\_\_

**NOTICE OF MEASURES FOR**  
**OBSERVATION AND PROTECTION**

To: \_\_\_\_\_

Name of Juvenile: \_\_\_\_\_

Date of Birth: \_\_\_\_\_

This is to notify you that the above-named juvenile was detained at the Juvenile Classification Home on \_\_\_\_\_, 20\_\_\_\_ for conducting a hearing under the Family Court.

Date: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Family Court

Court Clerk: \_\_\_\_\_

平成

年(少)第

号

付 添 人 選 任 届

家庭裁判所 御中

少年

に対する

保護事件について

弁護士

を付添人に選任いたしましたから連署の上お

届けいたします。

平成 年 月 日

選任者(少年保護者)

付添人住所

付 添 人

(注) 選任者( )内は該当するものに○印をつける。

Form 8: Notification of Appointment of Attendant

20\_\_\_\_\_ Sho No. \_\_\_\_\_

**NOTIFICATION OF APPOINTMENT  
OF ATTENDANT**

To: \_\_\_\_\_ Family Court

We hereby notify you of the appointment of attorney at law as attendant for the \_\_\_\_\_ case of \_\_\_\_\_ under the joint signature of the attendant.

Date: \_\_\_\_\_

Appointer (circle which applies): the juvenile / the custodian

Name: \_\_\_\_\_

Address of Attendant: \_\_\_\_\_

Name of Attendant: \_\_\_\_\_

書式 9 付添人選任に関する通知及び照会

(法 22 条の 3 第 1 項, 規 30 条の 3 第 1 項)

平成 年(少)第 号

付添人選任に関する通知及び照会

少年 殿

保護事件名

あなたの事件では, 慎重に手続きを進めるため, 弁護士である付添人がいなければ審判できません。

あなたやあなたの家族が弁護士である付添人を選任しないときは, 裁判所が弁護士である付添人を選任します。

そこで, 同封した回答書に答えて書いて, 月 日までに 家庭裁判所に着くように送ってください。あなたが少年鑑別所にいるときは, 鑑別所の先生に渡してください。

平成 年 月 日

家庭裁判所 (担当者 )

電話 内線 番

Form 9: Form of Notice and Inquiry on Appointment of  
Attendant

(Article 22-3, paragraph (1) of the Act, Article 30-3, paragraph (1) of the Rules)  
20\_\_\_\_\_ Sho No.\_\_\_\_\_

**NOTICE AND INQUIRY ON**  
**APPOINTMENT OF**  
**ATTENDANT**

To Juvenile: \_\_\_\_\_

Case No.\_\_\_\_\_

In the abovementioned case, the court is required to follow the procedure discreetly with the presence of an attendant who is an attorney at law.

If you or your family does not appoint an attendant who is an attorney at law, the court will appoint an attendant who is an attorney at law.

You are hereby advised to fill in and return the enclosed Form of Reply to reach \_\_\_\_\_ Family Court no later than \_\_\_\_\_. If you are detained in a Juvenile Classification Home, the Form of Reply is to be handed to the officer of the Home.

Date:

Family Court: (Court Clerk: )

Tel: (Ext: )

書式 10 付添人選任に関する回答書

(法 22 条の 3 第 1 項, 規 30 条の 3 第 1 項)

平成 年(少)第 号

付添人選任に関する回答書

家庭裁判所 御中

保護事件について、次のとおり回答します。

※ レ印を付けてください。

- 私か私の家族が弁護士である付添人をつけます  
付添人の名前は, ( 弁護士会) です。  
(分かれば書いてください。)
- 裁判所で弁護士である付添人をつけてください。

平成 年 月 日

少年 印

Form 10: Form of Reply on Appointment of Attendant

(Article 22-3, paragraph (1) of the Act, Article 30-3, paragraph (1) of the Rules)

20\_\_\_\_\_ Sho No. \_\_\_\_\_

**FORM OF REPLY ON APPOINTMENT OF ATTENDANT**

To: Family Court

In respect to Case \_\_\_\_\_, I hereby reply as follows.

\*Tick the applicable box.

- I or my family will appoint an attendant who is an attorney at law. The name of the attorney at law is \_\_\_\_\_ (\_\_\_\_\_ Bar Association).  
(Please write if you already know.)
  
- I would like the court to appoint an attendant who is an attorney for me.

Date:

Name of the juvenile:

Seal



書式 11 決定通知書（審判不開始決定）

決 定 通 知 書

少 年 殿

(保護者) 殿

平成 年 月 日

家庭裁判所

裁判所書記官

少年に対する平成 年少第 号 保護事件について  
は、調査の結果、本日 裁判官の決定により少年法第 19 条 1 項を適用し、こ  
の事件については審判を開始しないで事件を終わらせることになりました。

この決定は、少年自身の自覚により再非行のないことを期待して行われたものですから再  
び過ちを犯さないよう心がけてください。

Form 11: Notice of Ruling (Ruling for Non-Commencement of Hearing)

20\_\_\_\_ Sho No.\_\_\_\_\_

**NOTICE OF RULING**

To Juvenile:\_\_\_\_\_

To Custodian:\_\_\_\_\_

Date:\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Family Court

Court Clerk:

As a result of the investigation of \_\_\_\_, 20\_\_\_\_ Sho No.\_\_\_\_\_, \_\_\_\_\_ juvenile case, the Family Court today concluded by a ruling of Judge \_\_\_\_\_ to close the case without commencing a hearing by applying Article 19, paragraph (1) of the Juvenile Act.

This ruling has been made in the expectation that the juvenile has learned from this experience to discipline him/herself and remain on good behavior. The juvenile is strongly advised not to commit any delinquent act again.

平成 年 少年 第 号

## 証人召喚状

証人 殿

少年

上記少年に対する 保護事件について、あなたを証人としてお尋ねしますから、来る 月 日 午前 時 分に当裁判所少年審判廷（階）に出頭してください。

平成 年 月 日

家庭裁判所

裁判官

- 注 1 出頭の際は、印鑑を持参し、この召喚状を差し出してください。出頭したときは、旅費、日当を請求することができます。
- 2 正当な理由がないのに出頭しないときは、勾引されたり、科料又は罰金、もしくは拘留に処せられたりすることがあります。

Form 12: Summons for Witness

20\_\_\_\_\_ Sho No. \_\_\_\_\_

**SUMMONS FOR WITNESS**

To Witness: \_\_\_\_\_

Name of the Juvenile: \_\_\_\_\_

You are required to appear at the juvenile hearing court of this Family Court (\_\_\_\_\_ floor) at \_\_\_\_\_ on \_\_\_\_\_, 20\_\_\_\_\_ so that the court may inquire of you as a witness regarding the above-named juvenile's \_\_\_\_\_ case.

Date: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Family Court

Judge: \_\_\_\_\_

Note 1. When you appear at court, you must bring your seal and present this summons to the court. You are entitled to claim your travel expenses and daily allowance.

Note 2. If you fail to appear without justifiable reason, you may be compelled to appear, or be subject to a non-criminal fine or a criminal fine, or sentenced to misdemeanor imprisonment without work.

書式 13 証人等整理票

家庭裁判所

証人等整理票		平成	年	月	日
氏名	印	事件番号	年少第	号	
年齢	年号を○で囲んでください。 昭和 年 月 日生 ( 年) 大正 明治	事件名			
職業		少年氏名			
住居		備考			該当するものを○で囲んでください。 証人 参考人 通訳人 鑑定人 その他 ( )
旅費日当	いずれかを○で囲んでください。 請求する 請求しない				

- (注) 1 出頭された方は、この整理票に記入の上、係事務官に提出してください。  
2 この整理票は、旅費日当請求書の資料あるいは旅費日当の放棄書として使用しますので、正確に記入してください。

# Form 13: Witness Card

Family Court

WITNESS CARD _____, 20 ____			
Name	Seal	Case number	20____ Sho No.
Age	Date of birth:	Name of case	
Occupation		Name of juvenile	
Residence		Remarks	Circle one of the following:
Traveling expenses and daily allowance	Circle one of the following:  I claim. I do not claim		Witness  Unsworn witness  Interpreter  Expert witness  Other (                      )

Note 1. When you appear at court, you must fill in and present this card to the Court Secretary.

Note 2. You are advised to fill in this card accurately since it will be used as a document for claiming traveling expenses/daily allowance or waiving thereof.

## 宣 誓 書

良 りょうしん 心 しん に 従 したが っ て、ほんとうの もう ことを申 もう します。

し 知 し っ てい な る こと な を かく な し たり、無 な い こと な を

申 もう じ たり けっ など、決 いた し て致 いた し ませ いた せん。

い いじょう じ ょう ちか 以上 ちか の とお ちか り 誓 ちか い ます。

しょうにん

証 人

Form 14: Oath

**OATH**

I swear, according to my conscience, to tell the truth,  
not concealing anything or adding anything.

Witness: \_\_\_\_\_



## 書式 15 通報の要請に関する照会

### 通報の要請に関する照会

あなたは、国民として領事関係に関  
するウィーン条約第 36 項第 1 項 (b) の規定に基づき、拘禁された事実を  
の領事機関に通報することを要請することが  
できます。

要請するかどうかを回答書に記入してください。

なお、当該領事機関に対しては、我が国の法令に反しない限り、信書を発  
することができます。

裁 判 所

---

回 答

通報することを  要請します。  
 要請しません。

年            月            日

国            名

被拘禁者氏名

裁判所

御中

(注) 不用の文字を抹消すること。

Form 15: Inquiry on Request for Giving Information to  
Consul

## Inquiry on Request for Giving Information to Consul

Under Article 36, paragraph (1) (b) of the Vienna Convention on Consular Relations, as a national of \_\_\_\_\_ you may request the court to inform the consulate of \_\_\_\_\_ regarding your custody.

Please complete the following form of reply indicating whether you will make the request.

You may send a letter to the relevant Consulate as long as it does not violate Japanese laws and regulations.

---

### Reply

Do you request such information to be given?  
(Cross out the answer which is not your choice.)

- (a) Yes
- (b) No

Date: \_\_\_\_\_

Country: \_\_\_\_\_

Name of the person in custody: \_\_\_\_\_

To: \_\_\_\_\_ Family Court

## 第4編 用語の対訳

### 第1 法律関係用語

〔あ行〕	〔あ行〕
アリバイ	alibi
異議審	hearing of objection lodged
異議申立て	lodge an objection
意見聴取	hearing of opinions
意見陳述	statement of opinions
移送	transfer
移送決定	order of transfer
一時停止	temporary stay of procedure
一事不再理の効力	force of non bis in idem
一般事件	general case
一般遵守事項	general conditions
一般短期処遇	general short-term program
一般保護観察	general probation
一般保護事件	general case
居直り強盗	thief who threatens violence when detected
違法収集証拠	illegally collected evidence
違法性	illegality
違法性阻却事由	factor negating illegality; justifiable cause
院外委嘱指導	entrusting volunteer outside of the institution with the guidance of a juvenile cause and effect; causality
因果関係	illicit intercourse
淫行	bringing a suspect (a defendant, a witness) to a designated location
引致	warrant to bring a suspect (a defendant, a witness) to a designated location
引致状	intake
インテーク	standard of intake
インテーク基準	purpose of gaining profit; intent to profit; for profit
営利の目的	inspection; perusal
閲覧	assistance
援助	seal
押印	confiscation; seizure
押収	confiscated article; seized article
押収物	
〔か行〕	〔か行〕
蓋然的心証	probable belief; probable conviction
回避	refrainment; evasion of judge

回付	forwarding
開放的な処遇	open treatment; open-type treatment
確信の程度の心証	conviction through firm belief
確信犯	crime backed by fanatic belief (ideological, political, religious, etc.)
覚せい剤	stimulant drug; stimulant
過失	negligence
過失犯	criminal negligence
過剰避難	excessive act of necessity; averting imminent danger by use of excessive force
過剰防衛	excessive self-defense; unjustifiable self- defense
学校照会	inquiry to school
学校照会書	letter of inquiry to school
仮釈放	parole; release on parole
仮収容	provisional detention
仮退院	release on parole from Juvenile Training School; release on parole
簡易送致	summary referral of cases
簡易の呼出	summary summons
管轄	jurisdiction
環境調整	adjustment of environment
環境調整の措置	measures concerning adjustment of environment
環境調整命令	order concerning adjustment of environment
勧告	recommendation; advice
観護措置	measure of detention; protective detention of a juvenile; detention and shelter care; measure for observation and protection of a juvenile
観護措置決定	decision for detention measures; ruling for a measure for observation and protection of a juvenile
観護令状	warrant of measure of detention substituted for jail detention; warrant for a measure for observation and protection in lieu of detention
観察	supervision; observation
鑑定	expert opinion
鑑定人	expert
鑑定留置	detention for expert examination
還付	refund; restore; return
鑑別結果	result of classification; result of mental and physical examination
鑑別結果通知書	classification expert's opinion; pre-trial classification report

期間	period; term
棄却	dismissal
危険性の予測	forecast of possibility for a juvenile to commit delinquency in the future
期日	date
既遂	completion of commission of crime; consummation
偽造	forgery; falsification
既判力	effect of excluding further litigation; res judicata
忌避	challenge; disqualification
却下	dismissal
凶悪犯	felonious crime
教科教育	academic education
教科指導	academic guidance
凶器	weapon
教唆	instigation; solicitation
矯正教育	correctional education
強制送還	deportation
強制退去	deportation
強制調査	compulsory investigation
強制的措置	compulsory measures
強制的措置許可決定	decision of permission of compulsory measures
強制的措置不許可決定	decision of non-permission of compulsory measures
共犯	complicity
共犯者	accomplice; co-offender
共謀	conspiracy; collusion; plot
協力	cooperation; collaboration
居所	residence; whereabouts
緊急同行状	warrant of urgent escort; warrant for taking a juvenile to a court urgently
緊急避難	averting present danger; emergency refuge
禁制品	prohibited goods; contraband
国親	parents patriae
国親思想	parents patriae
ㄥ犯	pre-delinquency; status offense
ㄥ犯事由	cause of pre-delinquency; specified bad behavior provided by law
ㄥ犯少年	pre-delinquent juvenile; status offender; juvenile prone to commit an offense
ㄥ犯性	tendency of pre-delinquency
訓戒	admonition; admonishment
刑事事件	criminal case
刑事施設	penal institution

刑事処分相当	proper for criminal disposition
刑事責任年齢	age sufficient to assume criminal responsibility
軽微事件	minor case
刑法犯	penal code offense
決定	decision; order; ruling
決定書	written decision; written ruling
決定書の送達	service of a written decision; sending of a written decision
決定の執行	execution of decision; execution of a ruling
決定の通知	notice of decision; notice of a ruling
検察官関与決定	decision involving the Prosecutor in a case; ruling for participation of a public prosecutor
検察官送致決定	decision sending a case to the Public Prosecutors Office; ruling for referral of a case to a public prosecutor
検証	inspection
故意	intention; intent; malice
合議体	panel of judges
公共の福祉	public welfare
拘禁	confinement; detention; custody
後見人	guardian
抗告	appeal; Kokoku-appeal; complaint
抗告受理決定	decision accepting a Kokoku-appeal; ruling for acceptance of an appeal
抗告受理の申立て	application for the acceptance of a Kokoku-appeal; request for acceptance of an appeal
抗告審	appellate instance
抗告の趣意	reason for appeal
抗告の申立て	filing of appeal; request for an appeal
抗告の申立書	statement of appeal; written request for an appeal
抗告不受理決定	decision dismissing a Kokoku-appeal; ruling for non-acceptance of an appeal
更新	renewal
更新決定	decision for renewal; ruling for renewal
更生	rehabilitation
更正	rectification; correction
更正決定	decision of rectification; ruling of correction
公訴	public prosecution; public action
公訴の提起	institution of prosecution; institution of public action
交通事件	traffic violation case

交通切符	traffic ticket
交通切符制度	traffic ticketing system
交通短期保護観察	short-term probation for juvenile traffic offenders
交通反則通告制度	notification system of traffic violation
交通保護観察	probation for juvenile traffic offenders
勾留	jail detention; detention
勾留状	detention warrant
勾留に代わる観護措置	measure of detention substituted for jail detention; measure for observation and protection in lieu of detention
勾留理由開示	disclosure of the reasons for detention
国籍	nationality
国選付添人	court-appointed attendant; official attendant
国選弁護人	court-appointed defense counsel; public defense counsel
告知	notice; notification; information; advice
告知調書	record of informed statement of the juvenile
国法上の裁判所	court in the meaning of national law
国家賠償	state redress
個別処遇の原則	principle of individual treatment
〔さ行〕	〔さ行〕
在院者	inmate
再抗告	repetition of appeal; re-appeal from an appeal from a ruling; further appeal
再審	retrial; reopening of the proceedings; reopening of a case
在宅鑑別	juvenile classification at home
裁判官の回避	abstention of judge
裁判権	jurisdiction
裁判長	presiding judge
酒酔い	intoxication
差戻し	remand; sending back
差戻後の審判	hearing of a case remanded
参考人	unsworn witness
事案軽微	minor cases
死刑	death penalty; capital punishment
試験観察	tentative probationary supervision (by the Family Court Investigating Officer); test supervision
試験観察決定	order of tentative probationary supervision
事件記録	case record

事件の再起	recurrence of a case
事件の調査	investigation of a case
事後審	ex post-facto examination of a judgment or a decision
事実審理の結果	result of fact-finding proceedings or trial
自首	surrender; self-denunciation
施設送致申請	application for referral to an institution
施設送致申請事件	case concerning application for referral to an institution
私選付添人	privately retained attendant
執行	execution; administration
執行機関	executive agency
執行指揮	direction of execution
執行指揮書	warrant of execution
執行のための同行状	escort warrant for execution
執行の停止	suspension of execution; stay of execution
指導監督	guidance and supervision
児童自立支援施設送致決定	ruling for referral of a juvenile to a children's self-reliance support facility
児童相談所長への送致決定	ruling for referral of a case to the director of a child consultation center
児童養護施設送致決定	ruling for referral of a juvenile to a foster home
自白	confession; admission
司法	justice; judicature
司法的機能	judicial function
社会記録	social record
社会貢献活動	social contribution activity
社会資源	social resources
社会適応性	social adjustment
社会生活	social life
社会内処遇	non-institutional treatment; community-based treatment
社会調査	social investigation
社会防衛	social defense
社会防衛思想	social defense idea
終局処分	final disposition
住居	residence; place of domicile; domicile
住所	address; domicile; residence
自由心証主義	principle of free evaluation of evidence; principle of freedom of conviction
重大な事実誤認	material error in fact-finding
集団講習	group lecture
集団処遇	group treatment
収容区分	classification of detention
収容継続	continuation of custody; continuation of commitment



収容継続決定	decision for continuation of custody; ruling for continuation of custody
収容継続申請	application for continuation of custody
収容継続申請事件	case concerning application for continuation of custody
受命裁判官	authorized judge
準抗告	quasi appeal
遵守事項	conditions; conditions to observe; regulation
遵守事項違反	violation of conditions; violation of conditions to observe
準少年保護事件	quasi juvenile cases
証言	testimony
証拠	evidence; proof
証拠調べ	examination of evidence
証拠法則	rules of evidence
小舎制	system under which a small number of children are committed to a residential unit
証人	witness
証人尋問	examination of a witness
証人尋問権	right to examine a witness
証人等の費用	expenses of witnesses and others; costs for witnesses, etc.
少年	juvenile
少年院送致	referral to a Juvenile Training School
少年院送致決定	ruling for referral to a Juvenile Training School
少年鑑別所収容の一時継続	temporary continuance of custody in a Juvenile Classification Home
少年審判	juvenile hearing
少年審判手続	procedure of juvenile hearing
少年調査記録	juvenile social investigation record
少年調査票	juvenile social investigation report
少年の刑事事件	juvenile criminal case
少年の健全な育成	sound and wholesome development of a juvenile
少年の保護事件	juvenile case
少年非行	juvenile delinquency
少年保護事件	juvenile case
少年補償	juvenile compensation
少年補償事件	juvenile compensation case
抄本	abridged copy; abstract
証明書	certificate
処遇勧告	recommendation concerning treatment
職業指導	vocational guidance
職業補導	vocational training and guidance

職権主義	principle of ex officio; inquisitorial principle
職権主義的審問構造	structure under which the court conducts investigation and hearing ex officio
触法少年	juvenile under 14 years of age alleged to have violated any criminal law or ordinance
所在不明	missing
除斥	statutory exclusion of a judge from a case; exclusion
処断刑	statutory penalty to be increased or reduced by law or extenuating circumstances
処分の著しい不当	remarkably impropriety of the educative measure; substantial inappropriateness of a measure
親権	parental authority
親権行使	exercise of parental authority
親権尊重	respect for parental authority
人権尊重	respect for human rights
人権保護	protection of human rights
人権保障	safeguard for human rights
身上調査表	investigation report of personal affairs; classification summary
心身鑑別	mental and physical examination
身体の自由の拘束	restraint of physical freedom
人定質問	personal identification question
審判	hearing
審判開始決定	order to proceed to hearing; order of commencement of hearing; ruling for commencement of hearing
審判権	right of hearing
審判不開始決定	decision of dismissal without hearing; ruling for non-commencement of hearing
審判期日	date for hearing
審判期日通知書	written notice of the date for hearing
審判結果通知	notice of the results of hearing
審判条件	conditions for hearing
審判状況説明	explanation of the conditions for hearing
審判調書	protocol of hearing; record of hearing
審判廷	hearing court
審判に付すべき少年	juvenile to be subject to hearing
審判の併合	joinder of hearing; conjoining of hearing
審判非公開	closed hearing
審判傍聴	observation of hearing
性格の矯正	correction of personality
生活指導	educative guidance; guidance on daily life

成人	adult
正当防衛	self-defense; legal defense
正本	authenticated copy
責任	liability; responsibility
責任能力	competency; competency of responsibility
接見交通権	right to interview with the defendant or suspect in detention; right of visiting and communication
接見の禁止	prohibition of interview with the defendant or suspect in detention
接見の制限	restriction of interview with the defendant or suspect in detention
宣誓	oath
専門的知識の活用	practical use of technical knowledge; utilization of technical knowledge; use of expert knowledge
全件送致主義	system under which Judicial Police Officers or Public Prosecutors refer all juvenile cases to the Family Court
捜査	investigation; inquiry
捜査機関	investigating authorities
捜索	search
送致	commitment; sending; referral
訴訟法上の裁判所	court in the meaning of procedural law
粗暴犯	violent crime; aggressive crime; offense of violent nature
損害	damage; loss
損害賠償	compensation of damage
〔た行〕	〔た行〕
体育指導	health and physical education
退院	release; discharge
逮捕	arrest; apprehension
知事への送致決定	decision sending a case to the prefectural Governor; ruling for referral of a case to the prefectural governor
中間少年	middle-age group of juveniles (16 & 17 years old); middle adolescent
長期の処遇	long-term program
調査	investigation; research
調査官	Family Court Investigating Officer
調査命令	order for social investigation
調査報告書	juvenile social investigation report
直送事件	case that Judicial Police Officer sends directly to the Family Court
陳述録取書	record of statement

陳述録取調書	record of statement
通行禁止	prohibition of passage; no-passage
通行区分	distinction of passage
通告	notification; report; information
通訳	interpretation
通訳人	interpreter
付添人	attendant
付添人の選任	appointment of attendant
連戻し	bringing back a runaway; taking back
連戻状	warrant for bringing back a runaway; warrant for taking back
適正手続	due process of law
伝聞証拠	hearsay evidence
伝聞法則	hearsay rule
同行	escort; taking a juvenile to a court
同行状	escort warrant; warrant for taking a juvenile to a court; writ of attendance
動向視察	inspection of conditions concerning a juvenile who is placed under an educative measure
謄写	copy
謄本	transcript; duplicate; certified copy
道路交通事件	road traffic violation case
特別活動指導	special activity guidance
特別遵守事項	special conditions to be observed; special conditions
特別法犯	special law offense
〔な行〕	〔な行〕
任意調査	voluntary investigation
任意同行	voluntary escort
年少少年	lower-age group of juveniles (14 & 15 years old); younger adolescents
年長少年	upper-age group of juveniles (18 & 19 years old); older adolescents
年齢超過	upon finding of adulthood; age excess
〔は行〕	〔は行〕
犯罪	offense; crime
犯罪少年	juvenile offender
犯罪の嫌疑	suspicion of an offense
反対尋問	cross-examination
反対尋問権	right of cross-examination
被害者	victim; injured party
被害者調査	hearing with the victim

非行	delinquency
非行事実	fact constituting the alleged delinquent act
非行事実存在の蓋然性	probability of existence of fact constituting the alleged delinquent act
非行事実の告知	informing of fact constituting the alleged delinquent act
非行事実の認否	admission/non-admission of delinquent fact
非行性	tendency to repeat delinquency
非行なし	the juvenile is not found to have committed the delinquent act; non-delinquency finding
非常上告	extraordinary appeal for relief; extraordinary appeal to the court of the last resort
否認	denial; disapproval
否認事件	denial case; disapproval case
秘密性	secrecy
不告不理の原則	principle of no adjudication without prosecution
不処分	dismissal after hearing; imposing no disposition
不処分決定	decision of dismissal after hearing; ruling to impose no disposition
不定期刑	indeterminate sentence; indefinite term
不服申立て	appeal; appeal of dissatisfaction; appeal of complaint; application for filing an objection
不利益変更禁止	prohibition against a change to the disadvantage of the accused
分類処遇	treatment according to classification
併合審判	joint hearing; conjoint hearing
弁解	explanation
弁解の聴取	hearing of explanation
変更の申出	application for modification
弁護士	lawyer; practicing attorney; attorney at law
弁護人	defense counsel
保安処分	security measures
報告	report
法定遵守事項	condition to be observed prescribed by statute; statutory conditions
法定代理人	legal representative; statutory agent
法的調査	legal investigation
法律記録	legal records
保護観察	probation; parole supervision
保護者	custodian; guardian; protector

保護処分 保護処分取消決定	educative measures; protective measures decision of revocation of educative measures; cancel decision of case disposal; ruling for rescission of protective measures
保護処分取消事件	case of revocation of educative measures; case concerning rescission of protective measures
保護処分の競合	concurrence of educative measures; conflict of protective measures
保護処分の取消し	revocation of educative measures; rescission of protective measures
教育的措置(保護的措置)	educative action; educative measures
没取	forfeiture; confiscation
没取決定	decision of forfeiture; ruling for confiscation
没取に係る物の返付	return of forfeited items; return of confiscated objects
補充捜査	supplementary investigation
補償の払渡し	payment of compensation
補導委託	commitment of juvenile guidance; entrustment of juvenile guidance; commission of correctional guidance
補導委託先	institution or person with which juvenile guidance is entrusted; institution or person to which correctional guidance is commissioned
補導委託費	cost paid for entrustment of juvenile guidance; cost for commissioning correctional guidance
補導援護	guidance and aid; guidance and assistance
本籍照会	inquiry for registered domicile
本籍照会書	written inquiry for registered domicile
翻訳	translation
翻訳人	translator
〔ま行〕	〔ま行〕
身柄付送致	referral of a case to the Family Court with physical restraint of juvenile
みなし勾留	case in which detention in the Juvenile Classification Home is deemed as detention
無職の者	the unemployed
無断外出	outing without permission
面前告知	notification in the presence of a juvenile
申出	request

申出人	one who requests
黙秘権	right to remain silent; right to keep silent
黙秘権の告知	advising on right to remain silent
戻し収容	recommitment
戻し収容決定	decision for recommitment; ruling for recommitment
戻し収容処分	disposition for recommitment
戻し収容申請事件	case concerning the application for recommitment
[や行]	[や行]
有職の者	the employed
有責性	culpability
要保護性	necessity for educative measures; necessity for protection
余罪	uncharged offense
余罪捜査	investigation of uncharged offense
呼出	summons
呼出状	writ of summons
[ら行]	[ら行]
留置施設	detention facility
労役場留置	detention in workhouse in lieu of payment of fine

## 第2 調査関係用語

〔あ行〕	〔あ行〕
家出	running away from home
居心地	comfortableness
遺伝	heredity
姻族	relatives by marriage; affinity
〔か行〕	〔か行〕
カウンセリング	counseling
家族関係	family relationship
家長	head of a family
家庭内暴力	violent behavior within the family; domestic violence
義務教育	compulsory education
虐待	abuse, cruel treatment
血族	relatives by blood
高等学校(高校)	high school
行動傾向	behavioral tendency
公立	public
危険ドラッグ(脱法ハーブ)	dangerous drug (law-evading herb)
〔さ行〕	〔さ行〕
しつけ	discipline; breeding; upbringing
社会奉仕活動	community service
照会書	written inquiry
小学校	elementary school; primary school
上司	superior; superior official; boss
職種	type of occupation, job classification
私立	private
信条	belief
親族	relatives
心理テスト	psychological test
住込み	living-in
生活史	life history; case history
生活費	living expenses
成績	record, performance
性的虐待	sexual abuse
生理	physiology; menstruation
専門学校	professional training college
送金	remittance



相談相手

adviser

〔た行〕

退学  
大学  
怠休  
短所  
中学校  
長所  
通勤  
手続  
手取り  
転居  
転校  
転職  
動機  
同棲  
同僚  
特技

〔た行〕

leaving or quitting school  
college; university  
truancy  
defect; weak point  
junior high school  
merit; strong point  
commutation  
procedure  
take-home pay, net income  
change of address  
change of school  
change of occupation  
motive; motivation  
cohabitation; living together  
colleague  
special ability or talent

〔な行〕

仲  
肉体関係  
入学

〔な行〕

relations  
intercourse  
entrance into a school

〔は行〕

配偶者  
背景  
売春  
父系  
不純異性交遊

〔は行〕

spouse  
background  
prostitution  
paternal line  
unhealthy companionship of boy and girl;  
promiscuity  
support; maintenance  
dependent  
nursery; day-care center  
maternal line

扶養

扶養家族

保育所

母系

〔ま行〕

身元引受人  
面接

〔ま行〕

guarantor; surety  
interview; visit

〔や行〕

役割

幼少

幼稚園

〔や行〕

role; part

infancy; childhood

kindergarten; nursery school

〔ら行〕

離婚

労働条件

〔ら行〕

divorce

labor conditions; working conditions

### 第3 官庁等諸機関名

〔あ行〕	〔あ行〕
医務室	Medical Office
医務室技官	Medical Officer
受付	receptionist; information desk
〔か行〕	〔か行〕
海上保安庁	Japan Coast Guard
外務省	Ministry of Foreign Affairs
科学調査室	Psychological Research Section
家庭裁判所	Family Court
家庭裁判所支部	Branch Office of Family Court
家庭裁判所調査官(調査官)	Family Court Investigating Officer
家庭裁判所調査官室	Office of Family Court Investigating Officers
簡易裁判所	Summary Court
矯正管区	Regional Correction Headquarters
矯正管区長	Superintendent of Regional Correction Headquarters
矯正局	Correction Bureau
区	Ward; Local District
区検察庁	Local Public Prosecutors Office
警察	Police
警察官	police officer
警察署	Police Station
警察職員	police official
警察署の保護室	Police Station's Custody Room
警察庁	National Police Agency
警察庁次長	Deputy Commissioner General of National Police Agency
警察庁長官	Commissioner General of National Police Agency
警視	Superintendent
警視監	Senior Commissioner
警視正	Assistant Commissioner
警視総監	Superintendent General
警視庁	Metropolitan Police Department
警視長	Commissioner
警部	Chief Inspector
警部補	Inspector
刑務官	Prison Officer; Prison Official
刑務所	Prison

刑務所長	Prison Warden
県	Prefecture
県警察本部	Prefectural Police Headquarters
検察	Public Prosecution
検察官	Public Prosecutor
検察事務官	Public Prosecutor's Assistant Officer
検察庁	Public Prosecutors Office
検事	Public Prosecutor
検事正	Chief Prosecutor
検事総長	Prosecutor-General
検事長	Superintending Prosecutor
公使	Minister
厚生労働省	Ministry of Health, Labour and Welfare
更正保護会	Rehabilitation Aid Society
更正保護婦人会	Rehabilitation Aid Women's Society
拘留所	Detention House; Jail; Detention Center
高等検察庁	High Public Prosecutors Office
高等裁判所	High Court
高等裁判所長官	President of High Court; Chief Judge of High Court
〔さ行〕	〔さ行〕
最高検察庁	Supreme Public Prosecutors Office
最高裁判所	Supreme Court
最高裁判所長官	Chief Justice of the Supreme Court
最高裁判所裁判官	Justice of the Supreme Court
裁判官	Judge
裁判所事務官	Court Officer; Court Secretary
裁判所書記官	Court Clerk
裁判長	presiding judge
市	City
次長検事	Deputy Prosecutor-General
児童委員	Child Welfare Worker
児童自立支援施設	Children's Self-Reliance Support Facility
児童相談所	Child Consultation Center
児童相談所長	Director of Child Consultation Center
児童福祉司	Child Welfare Officer
児童養護施設	Foster Home
司法警察員	Judicial Police Officer
司法警察職員	Judicial Police Official; Judicial Police Personnel
司法巡査	Judicial Policeman; Judicial Police

巡査	Constable
巡査長	Police Officer
巡査部長	Senior Police Officer
少年院	Sergeant
	Juvenile Training School; Reform and Training School; Reformatory
少年鑑別所	Juvenile Classification Home; Juvenile Detention and Classification Home
	Juvenile Prison
少年刑務所	Court Clerk Office
書記官室	Human Rights Bureau
人権擁護局	Judge
審判官	hearing court
審判廷	Customs House
税関	
〔た行〕	〔た行〕
第1種少年院	TYPE-I Juvenile Training School
大使	Ambassador
大使館	Embassy
第3種少年院	TYPE-III Juvenile Training School
第2種少年院	TYPE-II Juvenile Training School
第4種少年院	TYPE-IV Juvenile Training School
知事(都道府県知事)	Prefectural Governor
地方検察庁	District Public Prosecutors Office
地方検察庁支部	Branch Office of District Public Prosecutors Office
地方更正保護委員会	Regional Parole Board; Regional Offenders Rehabilitation Board
地方裁判所	District Court
地方裁判所支部	Branch Office of District Court
地方法務局	District Legal Affairs Bureau
中央更正保護審査会	National Offenders Rehabilitation Commission
調査官(家庭裁判所調査官)	Family Court Investigating Officer
〔な行〕	〔な行〕
入国管理局	Immigration Bureau
入国管理事務所	Immigration Office
入国管理局出張所	Branch Office of Regional Immigration Office
入国者収容所	Immigration Detention Center

〔は行〕	〔は行〕
判事	Judge
判事補	Assistant Judge
福祉事務所	Welfare Office
法務技官	Technical Official of the Ministry of Justice
法務教官	Instructor of the Ministry of Justice
法務省	Ministry of Justice
保護局	Rehabilitation Bureau
保護観察官	Probation Officer
保護観察所	Probation Office
保護観察所長	Probation Office Director; Director of Probation Office
保護区	Probation Area
保護司	Volunteer Probation Officer
補導委託先	institution to which juvenile guidance is entrusted; institution or person to which correctional guidance is commissioned
〔ら行〕	〔ら行〕
領事	consul
領事館	Consulate

#### 第4 法令名

[あ行]

あへん法

安保条約

(日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約)

医師法

意匠法

医療法

ウィーン条約

(領事関係に関するウィーン条約)

恩赦法

[あ行]

Opium Control Act

Security Treaty (Treaty of Mutual Cooperation and Security Between Japan and United States of America)

Medical Practitioners' Act

Design Act

Medical Care Act

Vienna Convention (Vienna Convention on Consular Relations)

Pardon Act

[か行]

外国為替及び外国貿易法

外国裁判所ノ囑託ニ因ル共助法

海上交通安全法

海上衝突予防法

覚せい剤取締法

家事事件手続規則

家事事件手続法

学校教育法

割賦販売法

火薬類取締法

関税定率法

関税法

警察官職務執行法

警察法

刑事訴訟規則

刑事訴訟費用等に関する法律

刑事訴訟法

刑事補償規則

刑事補償法

競馬法

軽犯罪法

刑法

検察審査会法

検察庁法

[か行]

Foreign Exchange and Foreign Trade Act  
Act on Assistance Based on Commission by Foreign Courts

Maritime Traffic Safety Act

Act on Preventing Collision at Sea

Stimulants Control Act

Domestic Relations Case Procedure Rules

Domestic Relations Case Procedure Act

School Education Act

Installment Sales Act

Explosives Control Act

Customs Tariff Act

Customs Act

Police Duties Execution Act

Police Act

Rules of Criminal Procedure

Act on Costs of Criminal Procedure

Code of Criminal Procedure

Criminal Compensation Rules

Criminal Compensation Act

Horse Racing Act

Minor Offenses Act

Penal Code

Act on Committee for Inquest of Prosecution

Public Prosecutor's Office Act

憲法（日本国憲法）	Constitution of Japan
公害罪法（人の健康に係る公害犯罪の処罰に関する法律）	Act on Punishment of Crime to Cause Pollution Harmful for Human Health
航空機の強取等の処罰に関する法律	Act on Punishment of Unlawful Seizure of Aircraft
航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律	Act on Punishment of Acts to Endanger Aviation
更生保護法	Offenders Rehabilitation Act
国際捜査共助法	Act on International Assistance in Investigation and Other Related Matters
国籍法	Nationality Act
戸籍法	Family Register Act
国家賠償法	State Redress Act
〔さ行〕	〔さ行〕
裁判所法	Court Act
酒に酔って公衆に迷惑をかける行為の防止等に関する法律	Act on Prevention of Acts of Nuisance by Intoxicated Persons
自転車競技法	Bicycle Racing Act
児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律	Act on Regulation and Punishment of Acts Relating to Child Prostitution and Child Pornography, and the Protection of Children
自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律	Act on Punishment of Acts of Causing Death or Injury to Others Through Driving an Automobile
児童福祉法	Child Welfare Act
銃砲刀剣類所持等取締法	Act for Controlling the Possession of Firearms or Swords and Other Such Weapons
出入国管理及び難民認定法	Immigration Control and Refugee Recognition Act
少年院法	Juvenile Training Schools Act
少年鑑別所法	Juvenile Classification Home Act
少年審判規則	Rules of Juvenile Proceedings; Juvenile Hearing Rules
少年の保護事件に係る補償に関する規則（少年補償規則）	Rules on Compensation in Relation to Juvenile Protection Cases (Juvenile Compensation Rules)
少年の保護事件に係る補償に関する法律（少年補償法）	Act on Compensation in Relation to Juvenile Protection Cases (Juvenile Compensation Act)
少年法	Juvenile Act



商法	Commercial Code
職業安定法	Employment Security Act
人身保護法	Act on Protection of Personal Liberty
新東京国際空港の安全確保に関する緊急措置法	Act on Emergency Measures for the Security of the New Tokyo International Airport
森林法	Forest Act
精神保健及び精神障害者福祉に関する法律	Act on Mental Health and Welfare for the Mentally Disabled
船員法	Mariners Act
船舶安全法	Ship Safety Act
船舶職員法	Ship's Officers Act
船舶法	Ship Act
組織犯罪処罰法（組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律）	Act on Punishment of Organized Crimes and Control of Crime Proceeds
〔た行〕	〔た行〕
大麻取締法	Cannabis Control Act
著作権法	Copyright Act
通貨及証券模造取締法	Act on Control of Imitation of Currency and Securities
鉄道営業法	Railway Operation Act
電気通信事業法	Telecommunications Business Act
電波法	Radio Act
盗犯等ノ防止及処分ニ関スル法律	Act on Prevention and Punishment of Robbery and Theft Act
逃亡犯罪人引渡法	Act on Extradition
道路運送車両法	Road Transport Vehicle Act
道路交通法	Road Traffic Act
毒物及び劇物取締法	Poisonous and Deleterious Substances Control Act
〔な行〕	〔な行〕
日本国憲法	Constitution of Japan
日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約（安保条約）	Treaty of Mutual Cooperation and Security Between Japan and the United States of America (Security Treaty)
日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第 6 条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定の実施に伴う刑事特別法	Special Criminal Act Attendant upon the Enforcement of the "Agreement under Article VI of the Treaty of Mutual Cooperation and Security between Japan and the United States of America

日本国における国際連合の軍隊の地位に関する協定の実施に伴う刑事特別法	regarding Facilities and Areas and the Status of United States Armed Forces in Japan" Special Criminal Act Attendant upon the Enforcement of the "Agreement Regarding the Status of United Nations Forces in Japan"
〔は行〕	〔は行〕
売春防止法	Anti-Prostitution Act
破壊活動防止法	Subversive Activities Prevention Act
爆発物取締罰則	Criminal Regulations to Control Explosives
罰金等臨時措置法	Act on Temporary Measures concerning Fine and Others
犯罪捜査規範	Regulation for Criminal Investigation
犯罪捜査のための通信傍受に関する法律	Act on Wiretapping for Criminal Investigation
犯罪者被害者等給付金支給法	Act on Payment of Benefits to Crime Victims, etc.; Act on State Compensation for the Victims of Crime, etc.
犯罪被害者等の保護を図るための刑事手続に付随する措置に関する法律	Act on Measures Related to Criminal Procedures to Protect Crime Victims, etc.
風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律	Act on Control and Improvement of Amusement Business, etc.
武器等製造法	Ordnance Manufacturing Act
法廷等の秩序維持に関する法律	Act on Maintenance of Order in Courtrooms, etc.
暴力行為等処罰ニ関スル法律	Act on Punishment of Physical Violence and Others
保護司法	Volunteer Probation Officers Act
〔ま行〕	〔ま行〕
麻薬及び向精神薬取締法	Narcotics and Psychotropics Control Act
麻薬及び向精神薬取締法等特例法（国際的な協力の下に規制薬物に係る不正行為を助長する行為等の防止を図るための麻薬及び向精神薬取締法等の特例等に関する法律）	Act Concerning Special Provisions for the Narcotics and Psychotropics Control Act, etc. (Act Concerning Special Provisions for the Narcotics and Psychotropics Control Act, etc. and Other Matters for the Prevention of Activities Encouraging Illicit Conducts and Other Activities Involving Controlled Substances through International Cooperation)

未成年者飲酒禁止法  
未成年者喫煙禁止法  
民事訴訟法  
民法

Minor Drinking Prohibition Act  
Act on Prohibition of Smoking by Minors  
Code of Civil Procedure  
Civil Code

[や行]  
有線電気通信法  
郵便法

[や行]  
Wire Telecommunications Act  
Postal Act

[ら行]  
領海及び接続水域に関する法律

[ら行]  
Act on Territorial Waters and Contiguous  
Water Area

領事関係に関するウィーン条約（ウィーン条約）

Vienna Convention on Consular  
Relations

旅券法

Passport Act

労働基準法

Labor Standards Act

## 第5 罪名

[あ行]	[あ行]
遺棄罪	abandonment; desertion
遺棄致死傷罪	abandonment resulting in death or bodily injury; death or bodily injury through abandonment
遺失物等横領罪	conversion of a lost article; embezzlement of lost property
威力業務妨害罪	forcible obstruction of business
往来危険罪	endangering traffic
横領罪	embezzlement
[か行]	[か行]
覚せい剤取締法違反	violation of the Stimulants Control Act
過失傷害罪	bodily injury through negligence; bodily injury caused by negligence; causing injury through negligence
過失致死罪	death through negligence; death caused by negligence; causing death through negligence
過失運転致死傷罪	negligent driving causing death or injury
危険運転致死傷罪	dangerous driving causing death or injury
偽証罪	perjury; false testimony
偽造外国通貨行使罪	uttering counterfeit foreign currency
偽造通貨行使罪	uttering counterfeit currency
偽造無印公文書行使罪	uttering forged official document without signature or seal; uttering of a counterfeit official document without signature or seal
偽造無印私文書行使罪	uttering forged private document without signature or seal; uttering of a counterfeit private document without signature or seal
偽造有印公文書行使罪	uttering forged official document with signature or seal; uttering of a counterfeit official document with signature or seal
偽造有印私文書行使罪	uttering forged private document with signature or seal; uttering of a counterfeit private document with signature or seal
偽造有価証券行使罪	uttering forged securities; uttering counterfeit securities

器物損壊罪	destruction of property; destruction of things; damage to property
恐喝罪	extortion; blackmail
強制わいせつ罪	indecent assault; obscenity by compulsion; forcible indecency
強制わいせつ致死傷罪	death or bodily injury through indecent assault; compulsory indecency resulting in death or bodily injury; forcible indecency causing death or injury
脅迫罪	intimidation; threat
業務上横領罪	embezzlement in the conduct of one's occupation; embezzlement in the pursuit of social activities
業務上過失往来危険罪	endangering traffic through negligent conduct in breach of duty of care; endangering traffic through negligence in the pursuit of social activities
業務上過失傷害罪	bodily injury through negligent conduct in breach of duty of care; causing injury through negligence in the pursuit of social activities
業務上過失致死罪	death through negligent conduct in breach of duty of care; causing death through negligence in the pursuit of social activities
強要罪	compulsion
現住建造物等放火罪	arson of an inhabited structure; arson of an inhabited building
建造物等以外放火罪	setting fire to an object other than a structure
建造物等延焼罪	spread of fire to a structure
公印偽造罪	counterfeiting of an official seal
公印不正使用罪	unauthorized use of an official seal
強姦罪	rape
強姦致死傷罪	rape resulting in death or bodily injury; causing death or injury by rape
公正証書原本不実記載罪	untrue entry in the original of an officially authenticated instrument; false entry in an officially authenticated instrument, etc.; false entry in the original of a notarized deed
公然わいせつ罪	public indecency
強盗強姦罪	rape on the occasion of robbery; rape in the course of robbery; rape at the scene of

強盜強姦致死傷罪	a robbery rape on the occasion of robbery resulting in death; rape in the course of robbery resulting in death; causing death or injury by rape at the scene of a robbery
強盜罪	robbery
強盜致死罪	robbery resulting in death; robbery causing death
強盜致傷罪	robbery resulting in bodily injury; robbery causing injury
強盜予備罪	preparation for robbery
公用文書毀棄罪	destruction of a public document; damaging of a document for government use
公務執行妨害罪	obstruction of the performance of official duties; obstructing performance of public duty
昏睡強盜罪	robbery through causing unconsciousness
〔さ行〕	〔さ行〕
詐欺罪	fraud; false pretense
殺人罪	murder; homicide; killing
殺人予備罪	preparation for murder
私印偽造罪	counterfeiting of a private seal
私印不正使用罪	unauthorized use of a private seal
死体遺棄罪	abandonment of a corpse
重過失傷害罪	bodily injury through gross negligence; bodily injury caused by gross negligence; causing injury through gross negligence
重過失致死罪	death through gross negligence; death caused by gross negligence; causing death through gross negligence
住居侵入罪	intrusion upon habitation; house-breaking; breaking into a residence
銃砲刀劍類所持等取締法違反	violation of the Act for Controlling the Possession of Firearms or Swords and Other Such Weapons
傷害罪	bodily injury; injury
傷害致死罪	bodily injury resulting in death; injury causing death
常習賭博罪	habitual gambling
常習累犯窃盜罪	habitual theft with repeated convictions
証人威迫罪	intimidation of a witness

証拠隠滅罪	destruction of evidence; suppression of evidence
窃盗罪	theft; larceny
贈賄罪	offering a bribe; giving a bribe; giving of a bribe
〔た行〕	〔た行〕
逮捕監禁罪	illegal arrest and confinement; illegal arrest and imprisonment; unlawful capture and confinement
逮捕監禁致死傷罪	unlawful arrest or false confinement resulting in death or bodily injury; illegal arrest and imprisonment resulting in death or bodily injury; unlawful capture and confinement causing death or injury
単純逃走罪	escape; simple escape; ordinary escape
通貨偽造罪	counterfeiting currency; counterfeiting of currency
盗品等無償譲受け罪	transferee of a stolen article, etc. for free; acceptance of stolen property free of charge
盗品等有償譲受け罪	transferee of a stolen article, etc. for value; acceptance of stolen property with compensation
道路交通法違反	violation of the Road Traffic Act
毒物及び劇物取締法違反	violation of the Poisonous and Deleterious Substances Control Act
賭博場開帳罪	opening a gambling place; running a gambling place
賭博罪	gambling
〔は行〕	〔は行〕
背任罪	breach of trust; criminal breach of trust
犯人蔵匿罪	harboring of a criminal; harboring of an offender
非現住建造物等放火罪	arson of an uninhabited structure; arson of an uninhabited building
売春防止法違反	violation of the Anti-Prostitution Act
放火罪	arson
暴行罪	assault; violence
暴力行為等処罰ニ関スル法律違反	violation of the Act on Punishment of Physical Violence and Others
保護責任者遺棄罪	abandonment by a person responsible for

保護責任者遺棄致死傷罪

protection; aggravated abandonment  
abandonment by a person responsible for  
protection causing death or bodily injury;  
death or bodily injury through  
aggravated abandonment

〔ま行〕

麻薬及び向精神薬取締法違反

〔ま行〕

violation of the Narcotics and  
Psychotropics Control Act

身の代金目的拐取罪

kidnapping or abduction for ransom

身の代金目的拐取幫助罪

assisting in kidnapping or abduction for  
ransom

身の代金目的拐取予備罪

preparation for kidnapping or abduction  
for ransom

身の代金目的被拐取者収受罪

receiving the kidnapped or abducted  
person for ransom

無印公文書偽造罪

forgery of an official document without  
signature or seal; counterfeiting of an  
official document without signature or  
seal

無印私文書偽造罪

forgery of a private document without  
signature or seal; counterfeiting of a  
private document without signature or  
seal

名誉毀損罪

defamation

〔や行〕

有印公文書偽造罪

〔や行〕

forgery of an official document with  
signature or seal; counterfeiting of an  
official document with signature or seal

有印私文書偽造罪

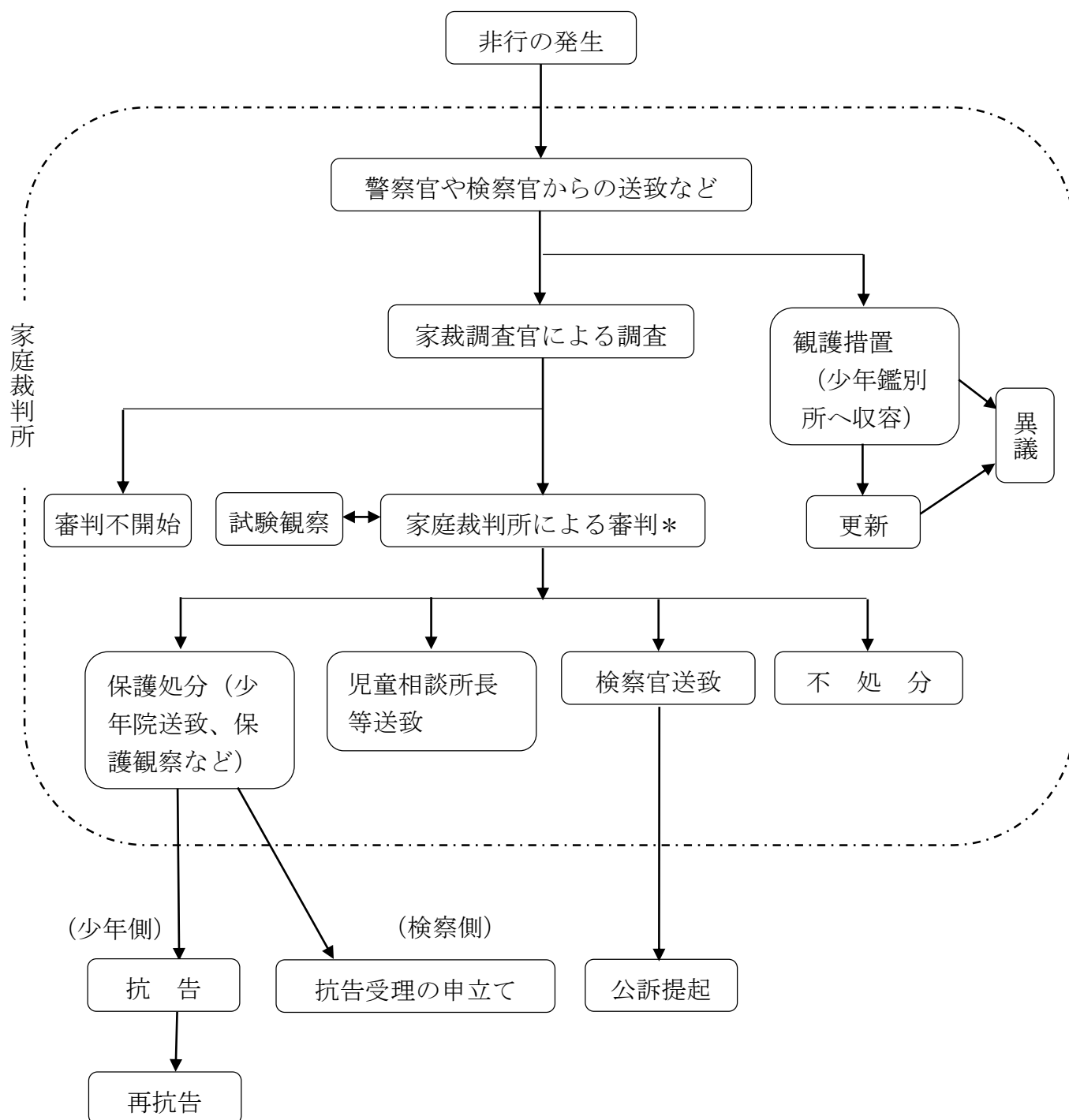
forgery of a private document with  
signature or seal; counterfeiting of a  
private document with signature or seal

有価証券偽造罪

counterfeiting of securities



## 少年保護事件の手続の流れ



\* 複雑困難な重大事件などでは、①3人の裁判官が審判したり、②検察官が立ち会うことがあります。